

参考資料

< 年齢別男女別、子の有無別クロス集計集 >

1. 集計結果のまとめ

(1) 年齢別男女別クロス集計

大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育の取組みについてどのように感じているか

30歳代、40歳代の子育て世代を中心に男女別の回答をみると、『大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育は充実している』という教育の取組み全体に対して[そう思う]と答えた割合は、女性(30歳代：23.3%、40歳代：41.4%)に比べ男性(30歳代：35.3%、40歳代：46.1%)の割合がやや高くなっています。

一方で、個別の具体的な取組みのうち、『学校給食は、安心・安全でおいしい給食が提供されている』『「学ぶ力」が育まれている』『「体力」が育まれている』『「豊かな心」が育まれている』では、男性に比べ女性の[そう思う]と答えた割合が高く、それぞれ10ポイント以上の差があります。

学校教育の中で力を入れて行う必要がある教育施策や教育事業

年代別、男女別によって差がみられる項目があるものの、概ね全体的な結果と同様、教職員の資質向上や子どもの学習意欲が高まる授業づくり、体験的な活動を必要とする回答が高くなっています。

いじめについて、特に大切だと考えることは何か

概ね全体的な結果と同様、「保護者が自分の子どもに対して、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える」「学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する」への回答が高くなっています。

「家庭の教育力」をより高めていくために必要な取組み

30歳代の男性は「保護者の就労時間を短縮するなど、企業が協力して親子のふれあいの機会を増やす」が47.1%(全体：16.6%)と最も高くなっています。また、30歳代の女性は「保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる」が51.2%(全体：43.3%)と過半数となっています。

「地域の教育力」をより高めていくために必要な取組み

40歳代の男性は「子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる」と同率で「地域での活動や行事などを活発にする」が57.7%（全体：39.3%）と最も高くなっています。また40歳代の女性は「治安を良くし、子どもが自由に遊べるようにする」が53.4%（全体：44.9%）と過半数となっています。

大阪狭山市の子どもが健やかに育まれるようにするために力を入れるべきこと

概ね全体的な結果と同様、「子育て家庭への支援」「子どもが様々な体験ができる機会づくり」への回答が高くなっています。30歳代の男性は「家庭の教育力を高めるための大人への教育」が11.8%と全体の30.2%と比較して低くなっています。

（2）子の有無別クロス集計

大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育の取組みについてどのように感じているか

就学前～高校生の子をもつ人の回答を中心に結果をみると、『大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育は充実している』という教育の取組み全体に対して[そう思う]と答えた割合は46.5%と全体の38.4%を上回っています。

個別の具体的な取組みの上位をみると『学校給食は、安心・安全でおいしい給食が提供されている』が62.6%（全体：48.8%）と特に高く、『子どもの健康管理ができていいる』が46.5%（全体：33.6%）、『小学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している』が44.5%（全体：31.6%）となっています。

また、就学前～高校生の子、大学生の子、その他の教育機関に通っている子をもつ人の回答は、大学生以外の成人の子をもつ人や子はいない人と比較して「わからない・知らない」への回答が全体的に低くなっています。

学校教育の中で力を入れて行う必要がある教育施策や教育事業

就学前～高校生の子をもつ人の[必要である]との回答は、多くの教育施策・事業で全体の割合よりも高くなっています。上位の項目は『教職員の資質向上を図る』が93.9%（全体：87.8%）、『子どもの学習意欲が高まる授業づくりを工夫する』が89.9%（全体：88.7%）となっています。一方で『二学期制による教育活動を行う』に対する[必要である]との回答は、就学前～高校生の子をもつ人で19.2%（全体：26.3%）と低く、反対に[必要でない]との回答は51.5%と過半数となっています。

いじめについて、特に大切だと考えることは何か

概ね全体的な結果と同様、「保護者が自分の子どもに対して、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える」「学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する」への回答が高くなっています。

「家庭の教育力」をより高めていくために必要な取組み

就学前～高校生の子をもつ人は、概ね全体的な結果と同様、「保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる」「子どもが、保護者以外の大人（祖父母、近所の人）とふれあう機会を増やす」が高くなっていますが、「保護者が子どもに対する教育の方法や心がまえを学ぶ」については36.4%と全体の43.3%と比較して低くなっています。

「地域の教育力」をより高めていくために必要な取組み

就学前～高校生の子をもつ人は、概ね全体的な結果と同様、「子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる」「地域の大人が、地域の子どもたちに関心を持ち、ほめたり、注意したりする」への回答が高くなっています。

大阪狭山市の子どもが健やかに育まれるようにするために力を入れるべきこと

概ね全体的な結果と同様、「子育て家庭への支援」「子どもが様々な体験ができる機会づくり」への回答が高くなっています。

2. 年齢別男女別クロス集計

[1] 問 8 大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育における現在の取組みについて、あなたはどのように感じますか（単数回答）

大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育は充実している

男女別の合計をみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合算した[そう思う]では、女性に比べ、男性の割合が高くなっています。特に子育て世代である 30 歳代の結果をみると、「そう思う」は、男性が 35.3%、女性は 23.3%と、男性の割合が 10 ポイント以上上回っています。

こうした全体的な評価を尋ねた設問では、男性の[そう思う]に対する割合が高くなっていますが、以下、個別の取組みである学校給食をはじめ、学ぶ力・体力・豊かな心や教育相談、健康管理については、男性に比べ、女性の割合が高くなっており、特に 30 歳代、40 歳代の女性の割合が、この年齢層の男性を大きく上回っています。

単位：%

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	9.0	33.5	6.0	4.8	41.9	4.8
	女性	327	9.8	27.5	9.8	7	40.7	5.2
15～19歳	男性	N=6	-	50.0	16.7	16.7	16.7	-
	女性	N=12	16.7	33.3	-	-	50	-
20～29歳	男性	N=8	12.5	25.0	-	12.5	37.5	12.5
	女性	N=29	3.4	13.8	3.4	27.6	44.8	6.9
30～39歳	男性	N=17	5.9	29.4	11.8	-	52.9	-
	女性	N=43	14	9.3	14	14	41.9	7
40～49歳	男性	N=26	11.5	34.6	7.7	3.8	42.3	-
	女性	N=58	6.9	34.5	10.3	5.2	43.1	-
50～59歳	男性	N=26	3.8	30.8	7.7	3.8	42.3	11.5
	女性	N=55	3.6	34.5	18.2	3.6	38.2	1.8
60～69歳	男性	N=39	10.3	35.9	-	2.6	43.6	7.7
	女性	N=72	9.7	31.9	9.7	1.4	40.3	6.9
70歳以上	男性	N=45	11.1	33.3	6.7	6.7	40.0	2.2
	女性	N=56	17.9	26.8	3.6	5.4	35.7	10.7
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50.0	-	-	50.0	-

幼稚園における教育・保育の環境が充実している

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	9.6	25.7	8.4	3.6	50.3	2.4
	女性	327	7.6	22.3	8.3	8.9	49.8	3.1
15～19歳	男性	N=6	16.7	16.7	33.3	-	33.3	-
	女性	N=12	25.0	25.0	8.3	-	41.7	-
20～29歳	男性	N=8	12.5	25.0	12.5	-	37.5	12.5
	女性	N=29	3.4	17.2	6.9	20.7	51.7	-
30～39歳	男性	N=17	5.9	11.8	17.6	-	64.7	-
	女性	N=43	7.0	7.0	14.0	18.6	53.5	-
40～49歳	男性	N=26	7.7	26.9	11.5	7.7	46.2	-
	女性	N=58	3.4	25.9	8.6	6.9	55.2	-
50～59歳	男性	N=26	7.7	30.8	3.8	3.8	53.8	-
	女性	N=55	1.8	23.6	10.9	7.3	52.7	3.6
60～69歳	男性	N=39	10.3	23.1	7.7	5.1	51.3	2.6
	女性	N=72	8.3	27.8	5.6	6.9	47.2	4.2
70歳以上	男性	N=45	11.1	31.1	2.2	2.2	48.9	4.4
	女性	N=56	16.1	25.0	3.6	3.6	42.9	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	50.0	-	50.0	-

保育所における教育・保育の環境が充実している

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	6.6	24.0	9.0	3.0	55.7	1.8
	女性	327	6.4	18.0	8.0	7.3	55.4	4.9
15～19歳	男性	N=6	16.7	33.3	16.7	-	33.3	-
	女性	N=12	16.7	16.7	8.3	-	50.0	8.3
20～29歳	男性	N=8	-	12.5	12.5	-	62.5	12.5
	女性	N=29	-	13.8	3.4	17.2	58.6	6.9
30～39歳	男性	N=17	5.9	11.8	11.8	-	70.6	-
	女性	N=43	9.3	11.6	7.0	14.0	58.1	-
40～49歳	男性	N=26	7.7	19.2	3.8	7.7	61.5	-
	女性	N=58	5.2	17.2	10.3	1.7	62.1	3.4
50～59歳	男性	N=26	3.8	26.9	7.7	3.8	57.7	-
	女性	N=55	-	20.0	9.1	10.9	56.4	3.6
60～69歳	男性	N=39	7.7	25.6	12.8	2.6	51.3	-
	女性	N=72	11.1	18.1	6.9	6.9	52.8	4.2
70歳以上	男性	N=45	6.7	28.9	6.7	2.2	51.1	4.4
	女性	N=56	7.1	25.0	7.1	1.8	48.2	10.7
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	50.0	-	50.0	-

全国に先駆けた幼保一元化の取組みによって、就学前教育・保育が充実している

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	4.2	16.2	9.6	5.4	62.9	1.8
	女性	327	4.3	13.5	8.3	8.6	62.4	3.1
15～19歳	男性	N=6	-	33.3	-	16.7	50.0	-
	女性	N=12	8.3	-	25.0	-	66.7	-
20～29歳	男性	N=8	12.5	25.0	-	-	50.0	12.5
	女性	N=29	-	6.9	6.9	17.2	69.0	-
30～39歳	男性	N=17	5.9	-	23.5	-	70.6	-
	女性	N=43	7.0	7.0	9.3	14.0	60.5	2.3
40～49歳	男性	N=26	3.8	11.5	11.5	11.5	61.5	-
	女性	N=58	1.7	12.1	8.6	1.7	75.9	-
50～59歳	男性	N=26	3.8	11.5	15.4	3.8	65.4	-
	女性	N=55	-	12.7	9.1	7.3	67.3	3.6
60～69歳	男性	N=39	5.1	15.4	5.1	5.1	69.2	-
	女性	N=72	6.9	12.5	9.7	11.1	56.9	2.8
70歳以上	男性	N=45	2.2	24.4	6.7	4.4	57.8	4.4
	女性	N=56	7.1	28.6	1.8	7.1	46.4	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	-	-	100.0	-

小学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	6.6	26.3	8.4	6.0	50.9	1.8
	女性	327	6.4	25.4	10.7	4.0	51.1	2.4
15～19歳	男性	N=6	33.3	33.3	16.7	16.7	-	-
	女性	N=12	33.3	16.7	16.7	8.3	25.0	-
20～29歳	男性	N=8	-	50.0	12.5	-	25.0	12.5
	女性	N=29	-	31.0	3.4	10.3	55.2	-
30～39歳	男性	N=17	5.9	11.8	11.8	-	70.6	-
	女性	N=43	4.7	25.6	7.0	2.3	58.1	2.3
40～49歳	男性	N=26	3.8	38.5	3.8	15.4	38.5	-
	女性	N=58	6.9	34.5	13.8	1.7	43.1	-
50～59歳	男性	N=26	3.8	23.1	7.7	11.5	53.8	-
	女性	N=55	-	25.5	14.5	9.1	47.3	3.6
60～69歳	男性	N=39	5.1	28.2	5.1	-	61.5	-
	女性	N=72	5.6	16.7	13.9	2.8	59.7	1.4
70歳以上	男性	N=45	8.9	20.0	11.1	4.4	51.1	4.4
	女性	N=56	12.5	25.0	5.4	-	50.0	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50.0	-	-	50.0	-

中学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	6.0	23.4	10.8	4.8	53.3	1.8
	女性	327	5.5	22.3	10.4	4.3	54.7	2.8
15～19歳	男性	N=6	33.3	16.7	-	16.7	33.3	-
	女性	N=12	25.0	25.0	16.7	8.3	25.0	-
20～29歳	男性	N=8	-	50.0	-	-	37.5	12.5
	女性	N=29	-	31.0	3.4	6.9	58.6	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	11.8	11.8	-	64.7	-
	女性	N=43	7.0	9.3	4.7	2.3	74.4	2.3
40～49歳	男性	N=26	3.8	26.9	7.7	15.4	46.2	-
	女性	N=58	5.2	25.9	17.2	3.4	48.3	-
50～59歳	男性	N=26	3.8	26.9	11.5	3.8	53.8	-
	女性	N=55	-	25.5	10.9	9.1	50.9	3.6
60～69歳	男性	N=39	5.1	25.6	7.7	-	61.5	-
	女性	N=72	4.2	18.1	13.9	2.8	59.7	1.4
70歳以上	男性	N=45	4.4	17.8	17.8	4.4	51.1	4.4
	女性	N=56	10.7	25.0	5.4	1.8	48.2	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50.0	-	-	50.0	-

小学校・中学校の施設・設備が充実している

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	10.2	20.4	12.6	6.6	46.7	3.6
	女性	327	7.3	19.9	14.4	9.2	47.1	2.1
15～19歳	男性	N=6	33.3	33.3	-	33.3	-	-
	女性	N=12	25.0	16.7	25.0	25.0	8.3	-
20～29歳	男性	N=8	25.0	37.5	12.5	-	12.5	12.5
	女性	N=29	-	20.7	10.3	10.3	58.6	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	5.9	17.6	-	64.7	-
	女性	N=43	7.0	16.3	11.6	9.3	55.8	-
40～49歳	男性	N=26	7.7	23.1	11.5	15.4	42.3	-
	女性	N=58	10.3	25.9	19.0	10.3	34.5	-
50～59歳	男性	N=26	3.8	26.9	11.5	7.7	50.0	-
	女性	N=55	-	23.6	14.5	14.5	43.6	3.6
60～69歳	男性	N=39	7.7	17.9	12.8	5.1	53.8	2.6
	女性	N=72	6.9	15.3	15.3	5.6	55.6	1.4
70歳以上	男性	N=45	11.1	17.8	13.3	2.2	46.7	8.9
	女性	N=56	12.5	19.6	10.7	1.8	48.2	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	-	50.0	50.0	-

学校給食は、栄養バランスがとれ、食物アレルギーに配慮した安心・安全でおいしい給食が提供されている

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	22.8	18.0	3.6	2.4	51.5	1.8
	女性	327	21.7	32.7	2.4	0.6	40.4	2.1
15～19歳	男性	N=6	66.7	16.7	16.7	-	-	-
	女性	N=12	33.3	50.0	-	-	16.7	-
20～29歳	男性	N=8	50.0	12.5	-	-	25.0	12.5
	女性	N=29	10.3	34.5	3.4	3.4	48.3	-
30～39歳	男性	N=17	23.5	11.8	11.8	-	52.9	-
	女性	N=43	30.2	23.3	4.7	-	41.9	-
40～49歳	男性	N=26	23.1	23.1	3.8	7.7	42.3	-
	女性	N=58	25.9	34.5	-	1.7	37.9	-
50～59歳	男性	N=26	26.9	23.1	-	3.8	46.2	-
	女性	N=55	14.5	41.8	3.6	-	36.4	3.6
60～69歳	男性	N=39	15.4	20.5	2.6	-	61.5	-
	女性	N=72	22.2	31.9	2.8	-	41.7	1.4
70歳以上	男性	N=45	15.6	13.3	2.2	2.2	62.2	4.4
	女性	N=56	19.6	26.8	1.8	-	44.6	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	-	-	-	50.0	-

保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「学ぶ力」が育まれている

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	6.0	25.1	10.2	4.8	52.1	1.8
	女性	327	4.9	27.5	10.7	5.8	48.6	2.4
15～19歳	男性	N=6	33.3	33.3	33.3	-	-	-
	女性	N=12	33.3	16.7	16.7	8.3	25.0	-
20～29歳	男性	N=8	12.5	37.5	25.0	-	12.5	12.5
	女性	N=29	-	20.7	6.9	13.8	58.6	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	5.9	11.8	-	70.6	-
	女性	N=43	7.0	23.3	11.6	7.0	51.2	-
40～49歳	男性	N=26	3.8	19.2	15.4	19.2	42.3	-
	女性	N=58	3.4	34.5	15.5	5.2	41.4	-
50～59歳	男性	N=26	-	34.6	7.7	-	57.7	-
	女性	N=55	-	27.3	14.5	9.1	45.5	3.6
60～69歳	男性	N=39	-	30.8	10.3	-	59.0	-
	女性	N=72	2.8	25.0	9.7	2.8	56.9	2.8
70歳以上	男性	N=45	8.9	22.2	2.2	6.7	55.6	4.4
	女性	N=56	8.9	32.1	3.6	1.8	46.4	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50.0	-	-	50.0	-

保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「体力」が育まれている

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	4.8	25.1	13.8	3.6	50.3	2.4
	女性	327	5.8	26.3	14.4	4.9	46.2	2.4
15～19歳	男性	N=6	33.3	33.3	33.3	-	-	-
	女性	N=12	41.7	16.7	8.3	16.7	16.7	-
20～29歳	男性	N=8	12.5	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5
	女性	N=29	-	27.6	6.9	13.8	51.7	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	5.9	11.8	-	70.6	-
	女性	N=43	9.3	18.6	18.6	4.7	48.8	-
40～49歳	男性	N=26	3.8	19.2	26.9	7.7	42.3	-
	女性	N=58	1.7	32.8	20.7	3.4	41.4	-
50～59歳	男性	N=26	-	30.8	11.5	-	57.7	-
	女性	N=55	-	29.1	20.0	7.3	40.0	3.6
60～69歳	男性	N=39	-	28.2	10.3	2.6	56.4	2.6
	女性	N=72	2.8	23.6	12.5	2.8	55.6	2.8
70歳以上	男性	N=45	4.4	26.7	8.9	4.4	51.1	4.4
	女性	N=56	12.5	28.6	5.4	-	46.4	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	50.0	-	50.0	-

保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「豊かな心」が育まれている

単位：％

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	4.8	23.4	12.6	6.6	50.3	2.4
	女性	327	4.3	27.2	11.9	5.8	48.0	2.8
15～19歳	男性	N=6	50.0	16.7	33.3	-	-	-
	女性	N=12	16.7	41.7	16.7	8.3	16.7	-
20～29歳	男性	N=8	-	62.5	12.5	-	12.5	12.5
	女性	N=29	-	27.6	10.3	6.9	55.2	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	5.9	11.8	-	70.6	-
	女性	N=43	7.0	20.9	11.6	11.6	48.8	-
40～49歳	男性	N=26	3.8	15.4	19.2	15.4	46.2	-
	女性	N=58	1.7	32.8	15.5	6.9	43.1	-
50～59歳	男性	N=26	-	30.8	11.5	-	53.8	3.8
	女性	N=55	-	27.3	16.4	5.5	47.3	3.6
60～69歳	男性	N=39	2.6	23.1	10.3	7.7	56.4	-
	女性	N=72	4.2	23.6	8.3	4.2	56.9	2.8
70歳以上	男性	N=45	2.2	24.4	8.9	8.9	51.1	4.4
	女性	N=56	8.9	28.6	7.1	1.8	44.6	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	50.0	-	50.0	-

学校園は地域に開かれ、地域ぐるみで子どもの教育が行われている

単位：%

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	6.6	27.5	13.2	7.8	43.1	1.8
	女性	327	7.0	25.4	12.5	6.4	45.6	3.1
15～19歳	男性	N=6	16.7	33.3	33.3	-	16.7	-
	女性	N=12	25.0	25.0	8.3	8.3	33.3	-
20～29歳	男性	N=8	12.5	37.5	-	25.0	12.5	12.5
	女性	N=29	3.4	20.7	3.4	10.3	62.1	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	5.9	23.5	5.9	52.9	-
	女性	N=43	9.3	23.3	11.6	11.6	44.2	-
40～49歳	男性	N=26	3.8	23.1	23.1	11.5	38.5	-
	女性	N=58	6.9	24.1	20.7	5.2	41.4	1.7
50～59歳	男性	N=26	3.8	34.6	11.5	3.8	46.2	-
	女性	N=55	1.8	34.5	14.5	7.3	38.2	3.6
60～69歳	男性	N=39	5.1	35.9	7.7	5.1	46.2	-
	女性	N=72	6.9	25.0	13.9	2.8	48.6	2.8
70歳以上	男性	N=45	6.7	24.4	8.9	8.9	46.7	4.4
	女性	N=56	8.9	23.2	5.4	5.4	48.2	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	50.0	-	50.0	-

教育相談や子どもの心のケアが充実している

単位：%

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	4.8	15.0	12.0	4.8	61.7	1.8
	女性	327	5.5	16.8	9.8	7.6	57.2	3.1
15～19歳	男性	N=6	16.7	16.7	33.3	-	33.3	-
	女性	N=12	25.0	33.3	-	8.3	33.3	-
20～29歳	男性	N=8	12.5	25.0	12.5	-	37.5	12.5
	女性	N=29	3.4	3.4	10.3	13.8	69.0	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	5.9	11.8	-	70.6	-
	女性	N=43	14.0	9.3	4.7	9.3	62.8	-
40～49歳	男性	N=26	3.8	15.4	11.5	15.4	53.8	-
	女性	N=58	5.2	24.1	10.3	6.9	51.7	1.7
50～59歳	男性	N=26	-	15.4	15.4	3.8	65.4	-
	女性	N=55	-	12.7	16.4	3.6	61.8	5.5
60～69歳	男性	N=39	2.6	10.3	10.3	2.6	74.4	-
	女性	N=72	4.2	23.6	12.5	5.6	51.4	2.8
70歳以上	男性	N=45	4.4	20.0	8.9	4.4	57.8	4.4
	女性	N=56	3.6	12.5	5.4	10.7	60.7	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50.0	-	-	50.0	-

保育所・幼稚園・小学校・中学校において子どもの健康管理ができています

単位：%

年齢クロス		合計	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない・ 知らない	不明・無回答
合計	男性	167	6.0	25.7	6.6	4.8	55.1	1.8
	女性	327	5.5	30.0	7.0	3.7	50.8	3.1
15～19歳	男性	N=6	16.7	50.0	33.3	-	-	-
	女性	N=12	16.7	33.3	8.3	8.3	33.3	-
20～29歳	男性	N=8	12.5	25.0	12.5	-	37.5	12.5
	女性	N=29	6.9	10.3	17.2	3.4	62.1	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	5.9	11.8	-	70.6	-
	女性	N=43	7.0	23.3	4.7	4.7	60.5	-
40～49歳	男性	N=26	3.8	38.5	3.8	7.7	46.2	-
	女性	N=58	5.2	41.4	8.6	3.4	41.4	-
50～59歳	男性	N=26	-	34.6	3.8	3.8	57.7	-
	女性	N=55	1.8	29.1	9.1	5.5	49.1	5.5
60～69歳	男性	N=39	2.6	23.1	5.1	5.1	64.1	-
	女性	N=72	4.2	30.6	4.2	4.2	54.2	2.8
70歳以上	男性	N=45	8.9	20.0	4.4	6.7	55.6	4.4
	女性	N=56	7.1	32.1	3.6	-	48.2	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50.0	-	-	50.0	-

**[2] 問 12 学校教育の中で力を入れて行う必要がある教育施策や教育事業
(単数回答)**

30歳代、40歳代の子育て世代の[必要である]という回答結果を中心に、男女の割合が10ポイント以上差のあった項目をみると、『授業によってクラスを分割し、複数の教員で指導を行う』では、40歳代の女性が46.6%であるのに対し、男性は57.7%と男性の割合が上回っています。

『放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業を行う』では、30歳代の男性が35.3%であるのに対し、女性は55.9%と女性の割合が約20ポイント上回っています。

『コンピュータを活用した授業の推進を図る』では、30歳代は女性に比べて男性の割合が高く、40歳代になると男性に比べて女性の割合が高くなっています。

『外国人を活用した英語教育を推進する』では、40歳代の男性が50.0%であるのに対し、女性は74.1%と女性の割合が20ポイント以上上回っています。

『小学校と中学校の指導の一貫性を図る』では、30歳代は女性に比べて男性の割合が高く、40歳代になると男性に比べて女性の割合が高くなっています。

『豊かな心を育む道德教育の充実を図る』では、30歳代の女性が72.1%であるのに対し、男性は94.2%と男性の割合が20ポイント以上上回っています。

1 クラス当りの子どもの数を少なくする

単位：%

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	16.2	35.3	29.3	10.2	6.6	2.4
	女性	327	22.3	34.6	19.6	8.0	9.8	5.8
15～19歳	男性	N=6	33.3	-	16.7	33.3	-	16.7
	女性	N=12	33.3	33.3	16.7	-	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	25.0	25.0	12.5	37.5	-	-
	女性	N=29	24.1	24.1	34.5	13.8	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	35.3	35.3	5.9	5.9	5.9
	女性	N=43	23.3	18.6	25.6	18.6	11.6	2.3
40～49歳	男性	N=26	23.1	34.6	19.2	11.5	11.5	-
	女性	N=58	12.1	39.7	25.9	5.2	10.3	6.9
50～59歳	男性	N=26	19.2	46.2	15.4	11.5	3.8	3.8
	女性	N=55	23.6	47.3	10.9	7.3	9.1	1.8
60～69歳	男性	N=39	7.7	23.1	53.8	5.1	7.7	2.6
	女性	N=72	23.6	38.9	15.3	6.9	6.9	8.3
70歳以上	男性	N=45	15.6	46.7	24.4	6.7	6.7	-
	女性	N=56	25.0	28.6	16.1	3.6	16.1	10.7
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

授業によってクラスを分割し、複数の教員で指導を行う

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	15.6	34.1	31.1	7.8	9.0	2.4
	女性	327	18.7	38.8	18.3	6.4	11.3	6.4
15～19歳	男性	N=6	33.3	-	33.3	16.7	-	16.7
	女性	N=12	50.0	41.7	-	-	-	8.3
20～29歳	男性	N=8	25.0	25.0	37.5	12.5	-	-
	女性	N=29	20.7	41.4	17.2	17.2	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	17.6	23.5	35.3	11.8	5.9	5.9
	女性	N=43	20.9	37.2	18.6	11.6	9.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	23.1	34.6	19.2	7.7	15.4	-
	女性	N=58	12.1	34.5	27.6	6.9	13.8	5.2
50～59歳	男性	N=26	19.2	50.0	15.4	7.7	3.8	3.8
	女性	N=55	25.5	38.2	20.0	3.6	9.1	3.6
60～69歳	男性	N=39	10.3	41.0	35.9	7.7	5.1	-
	女性	N=72	13.9	40.3	18.1	5.6	11.1	11.1
70歳以上	男性	N=45	8.9	28.9	40.0	4.4	15.6	2.2
	女性	N=56	16.1	39.3	12.5	1.8	19.6	10.7
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	100.0	-	-	-	-

ボランティアの協力による、わかりやすい授業を増やす

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	16.2	40.1	22.2	9.6	9.6	2.4
	女性	327	17.1	44.6	14.7	4.6	11.3	7.6
15～19歳	男性	N=6	50.0	16.7	16.7	-	-	16.7
	女性	N=12	25.0	50.0	-	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	37.5	12.5	12.5	37.5	-	-
	女性	N=29	31.0	41.4	10.3	10.3	6.9	-
30～39歳	男性	N=17	17.6	41.2	23.5	5.9	5.9	5.9
	女性	N=43	20.9	37.2	16.3	11.6	11.6	2.3
40～49歳	男性	N=26	23.1	46.2	11.5	7.7	11.5	-
	女性	N=58	17.2	43.1	19.0	6.9	6.9	6.9
50～59歳	男性	N=26	15.4	46.2	23.1	3.8	7.7	3.8
	女性	N=55	16.4	60.0	14.5	-	5.5	3.6
60～69歳	男性	N=39	15.4	30.8	33.3	10.3	7.7	2.6
	女性	N=72	16.7	36.1	19.4	4.2	11.1	12.5
70歳以上	男性	N=45	4.4	48.9	20.0	11.1	15.6	-
	女性	N=56	7.1	46.4	8.9	-	23.2	14.3
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	100.0	-	-	-	-

教職員の資質向上を図る

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	63.5	26.3	1.8	1.8	5.4	1.2
	女性	327	62.1	24.5	2.8	0.6	4.9	5.2
15～19歳	男性	N=6	50.0	16.7	-	16.7	-	16.7
	女性	N=12	50.0	8.3	16.7	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	50.0	25.0	12.5	12.5	-	-
	女性	N=29	62.1	31.0	3.4	3.4	-	-
30～39歳	男性	N=17	58.8	29.4	5.9	-	5.9	-
	女性	N=43	60.5	25.6	2.3	-	9.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	76.9	19.2	-	-	3.8	-
	女性	N=58	62.1	29.3	1.7	-	1.7	5.2
50～59歳	男性	N=26	61.5	30.8	-	-	3.8	3.8
	女性	N=55	50.9	38.2	5.5	-	3.6	1.8
60～69歳	男性	N=39	59.0	30.8	2.6	2.6	5.1	-
	女性	N=72	63.9	19.4	1.4	1.4	4.2	9.7
70歳以上	男性	N=45	66.7	24.4	-	-	8.9	-
	女性	N=56	73.2	12.5	-	-	7.1	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	100.0	-	-	-	-	-

授業時間数やテストの回数を増やす

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	10.8	32.9	36.5	6.6	10.2	3.0
	女性	327	10.1	34.9	26.9	8.0	15.0	5.2
15～19歳	男性	N=6	-	16.7	-	50.0	16.7	16.7
	女性	N=12	33.3	8.3	33.3	8.3	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	-	50.0	37.5	12.5	-	-
	女性	N=29	3.4	27.6	37.9	17.2	13.8	-
30～39歳	男性	N=17	23.5	23.5	35.3	-	11.8	5.9
	女性	N=43	16.3	25.6	34.9	9.3	11.6	2.3
40～49歳	男性	N=26	15.4	34.6	30.8	11.5	7.7	-
	女性	N=58	8.6	37.9	32.8	3.4	13.8	3.4
50～59歳	男性	N=26	3.8	30.8	42.3	3.8	15.4	3.8
	女性	N=55	12.7	29.1	25.5	10.9	20.0	1.8
60～69歳	男性	N=39	10.3	38.5	38.5	2.6	7.7	2.6
	女性	N=72	8.3	37.5	19.4	6.9	16.7	11.1
70歳以上	男性	N=45	11.1	31.1	40.0	4.4	11.1	2.2
	女性	N=56	5.4	48.2	19.6	5.4	14.3	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	100.0	-	-	-	-

子どもの学習意欲が高まる授業づくりを工夫する

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	53.9	35.3	3.6	0.6	3.6	3.0
	女性	327	61.2	29.1	1.8	0.6	2.8	4.6
15～19歳	男性	N=6	83.3	-	-	-	-	16.7
	女性	N=12	58.3	25.0	-	-	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	75.0	12.5	12.5	-	-	-
	女性	N=29	69.0	24.1	-	3.4	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	58.8	29.4	11.8	-	-	-
	女性	N=43	41.9	46.5	7.0	-	2.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	57.7	26.9	3.8	3.8	3.8	3.8
	女性	N=58	62.1	27.6	1.7	1.7	3.4	3.4
50～59歳	男性	N=26	46.2	46.2	-	-	3.8	3.8
	女性	N=55	61.8	30.9	3.6	-	1.8	1.8
60～69歳	男性	N=39	48.7	41.0	5.1	-	2.6	2.6
	女性	N=72	62.5	25.0	-	-	4.2	8.3
70歳以上	男性	N=45	51.1	40.0	-	-	6.7	2.2
	女性	N=56	67.9	25.0	-	-	-	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	100.0	-	-	-	-	-

体験的な活動（実験、観察、見学、実習など）を増やす

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	35.3	47.9	7.2	1.2	4.8	3.6
	女性	327	37.0	45.0	6.4	1.2	5.2	5.2
15～19歳	男性	N=6	50.0	16.7	-	16.7	-	16.7
	女性	N=12	66.7	8.3	8.3	-	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	62.5	25.0	12.5	-	-	-
	女性	N=29	51.7	34.5	6.9	3.4	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	58.8	23.5	11.8	-	-	5.9
	女性	N=43	32.6	46.5	11.6	2.3	4.7	2.3
40～49歳	男性	N=26	46.2	38.5	-	3.8	11.5	-
	女性	N=58	36.2	44.8	10.3	1.7	1.7	5.2
50～59歳	男性	N=26	30.8	57.7	3.8	-	3.8	3.8
	女性	N=55	38.2	49.1	7.3	1.8	1.8	1.8
60～69歳	男性	N=39	25.6	51.3	15.4	-	2.6	5.1
	女性	N=72	31.9	50.0	4.2	-	5.6	8.3
70歳以上	男性	N=45	24.4	62.2	4.4	-	6.7	2.2
	女性	N=56	30.4	48.2	-	-	12.5	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	100.0	-	-	-	-	-

放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業を行う

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	16.8	34.7	29.9	12.6	4.8	1.2
	女性	327	18.7	34.6	21.7	7.6	11.3	6.1
15～19歳	男性	N=6	-	33.3	-	50.0	-	16.7
	女性	N=12	33.3	8.3	33.3	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	12.5	62.5	25.0	-	-	-
	女性	N=29	13.8	37.9	20.7	20.7	6.9	-
30～39歳	男性	N=17	23.5	11.8	41.2	17.6	5.9	-
	女性	N=43	23.3	32.6	20.9	11.6	9.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	19.2	30.8	42.3	3.8	3.8	-
	女性	N=58	19.0	34.5	19.0	10.3	12.1	5.2
50～59歳	男性	N=26	19.2	26.9	38.5	7.7	3.8	3.8
	女性	N=55	14.5	43.6	29.1	5.5	5.5	1.8
60～69歳	男性	N=39	15.4	33.3	25.6	17.9	7.7	-
	女性	N=72	18.1	34.7	22.2	2.8	11.1	11.1
70歳以上	男性	N=45	15.6	46.7	22.2	11.1	4.4	-
	女性	N=56	17.9	30.4	16.1	5.4	19.6	10.7
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

学校図書館の充実と読書活動の推進を図る

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	26.3	50.3	13.2	1.8	5.4	3.0
	女性	327	27.8	49.8	9.8	0.9	6.7	4.9
15～19歳	男性	N=6	-	50.0	-	33.3	-	16.7
	女性	N=12	25.0	25.0	25.0	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	75.0	12.5	12.5	-	-	-
	女性	N=29	31.0	44.8	17.2	3.4	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	52.9	35.3	5.9	-	-	5.9
	女性	N=43	41.9	30.2	20.9	-	4.7	2.3
40～49歳	男性	N=26	30.8	38.5	23.1	-	7.7	-
	女性	N=58	32.8	44.8	6.9	-	10.3	5.2
50～59歳	男性	N=26	15.4	65.4	11.5	-	3.8	3.8
	女性	N=55	16.4	67.3	9.1	-	5.5	1.8
60～69歳	男性	N=39	15.4	59.0	10.3	2.6	10.3	2.6
	女性	N=72	20.8	56.9	5.6	2.8	5.6	8.3
70歳以上	男性	N=45	24.4	53.3	15.6	-	4.4	2.2
	女性	N=56	30.4	51.8	3.6	-	7.1	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

コンピュータを活用した授業の推進を図る

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	19.2	51.5	17.4	4.2	6.0	1.8
	女性	327	19.9	50.2	15.3	2.4	7.3	4.9
15～19歳	男性	N=6	-	33.3	16.7	33.3	-	16.7
	女性	N=12	25.0	41.7	8.3	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	37.5	50.0	12.5	-	-	-
	女性	N=29	27.6	37.9	20.7	10.3	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	23.5	52.9	5.9	11.8	-	5.9
	女性	N=43	25.6	39.5	16.3	4.7	11.6	2.3
40～49歳	男性	N=26	15.4	42.3	23.1	3.8	15.4	-
	女性	N=58	15.5	55.2	19.0	-	5.2	5.2
50～59歳	男性	N=26	11.5	53.8	26.9	-	3.8	3.8
	女性	N=55	10.9	63.6	20.0	-	3.6	1.8
60～69歳	男性	N=39	17.9	59.0	17.9	-	5.1	-
	女性	N=72	26.4	48.6	8.3	2.8	5.6	8.3
70歳以上	男性	N=45	24.4	51.1	13.3	4.4	6.7	-
	女性	N=56	14.3	50.0	14.3	1.8	12.5	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

外国人を活用した英語教育を推進する

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	33.5	35.9	19.2	3.0	5.4	3.0
	女性	327	33.9	41.6	8.9	2.8	8.0	4.9
15～19歳	男性	N=6	33.3	33.3	-	16.7	-	16.7
	女性	N=12	33.3	33.3	16.7	8.3	-	8.3
20～29歳	男性	N=8	25.0	62.5	12.5	-	-	-
	女性	N=29	31.0	37.9	17.2	10.3	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	35.3	41.2	17.6	-	-	5.9
	女性	N=43	41.9	37.2	9.3	2.3	7.0	2.3
40～49歳	男性	N=26	42.3	7.7	38.5	3.8	7.7	-
	女性	N=58	29.3	44.8	13.8	-	6.9	5.2
50～59歳	男性	N=26	30.8	38.5	19.2	-	3.8	7.7
	女性	N=55	38.2	40.0	9.1	1.8	9.1	1.8
60～69歳	男性	N=39	33.3	51.3	10.3	-	5.1	-
	女性	N=72	29.2	45.8	2.8	2.8	9.7	9.7
70歳以上	男性	N=45	31.1	31.1	20.0	6.7	8.9	2.2
	女性	N=56	35.7	41.1	5.4	1.8	10.7	5.4
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

小学校と中学校の指導の一貫性を図る

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	19.8	34.1	18.0	7.8	17.4	3.0
	女性	327	25.4	30.6	15.6	4.9	18	5.5
15～19歳	男性	N=6	50.0	16.7	-	-	16.7	16.7
	女性	N=12	41.7	25	8.3	8.3	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	12.5	12.5	25.0	25.0	25.0	-
	女性	N=29	34.5	20.7	20.7	10.3	13.8	-
30～39歳	男性	N=17	29.4	23.5	5.9	11.8	23.5	5.9
	女性	N=43	11.6	18.6	34.9	9.3	23.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	15.4	26.9	34.6	11.5	11.5	-
	女性	N=58	22.4	32.8	13.8	3.4	22.4	5.2
50～59歳	男性	N=26	11.5	46.2	23.1	3.8	11.5	3.8
	女性	N=55	16.4	41.8	14.5	3.6	21.8	1.8
60～69歳	男性	N=39	25.6	25.6	20.5	5.1	20.5	2.6
	女性	N=72	29.2	33.3	11.1	4.2	13.9	8.3
70歳以上	男性	N=45	15.6	48.9	8.9	6.7	17.8	2.2
	女性	N=56	35.7	28.6	7.1	1.8	16.1	10.7
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50	50	-	-	-

豊かな心をはぐくむ道德教育の充実を図る

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	41.9	46.7	4.8	1.2	4.2	1.2
	女性	327	41.0	38.5	6.1	2.4	6.1	5.8
15～19歳	男性	N=6	50.0	33.3	-	-	-	16.7
	女性	N=12	33.3	25.0	16.7	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	37.5	62.5	-	-	-	-
	女性	N=29	34.5	55.2	3.4	-	6.9	-
30～39歳	男性	N=17	47.1	47.1	5.9	-	-	-
	女性	N=43	46.5	25.6	16.3	4.7	4.7	2.3
40～49歳	男性	N=26	42.3	42.3	3.8	-	11.5	-
	女性	N=58	36.2	37.9	8.6	3.4	8.6	5.2
50～59歳	男性	N=26	30.8	57.7	-	3.8	3.8	3.8
	女性	N=55	27.3	54.5	1.8	5.5	9.1	1.8
60～69歳	男性	N=39	43.6	35.9	15.4	2.6	2.6	-
	女性	N=72	45.8	31.9	4.2	1.4	5.6	11.1
70歳以上	男性	N=45	44.4	51.1	-	-	4.4	-
	女性	N=56	55.4	35.7	-	-	-	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50.0	50.0	-	-	-

いじめや不登校に対する生徒指導の充実を図る

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	57.5	31.7	5.4	-	4.2	1.2
	女性	327	54.7	31.2	3.7	0.6	4	5.8
15～19歳	男性	N=6	83.3	-	-	-	-	16.7
	女性	N=12	50	33.3	-	-	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	62.5	25.0	12.5	-	-	-
	女性	N=29	48.3	41.4	3.4	6.9	-	-
30～39歳	男性	N=17	64.7	23.5	11.8	-	-	-
	女性	N=43	58.1	27.9	9.3	-	2.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	65.4	26.9	-	-	7.7	-
	女性	N=58	48.3	37.9	5.2	-	3.4	5.2
50～59歳	男性	N=26	50.0	30.8	11.5	-	3.8	3.8
	女性	N=55	50.9	40	1.8	-	5.5	1.8
60～69歳	男性	N=39	43.6	43.6	5.1	-	7.7	-
	女性	N=72	56.9	23.6	1.4	-	6.9	11.1
70歳以上	男性	N=45	62.2	33.3	2.2	-	2.2	-
	女性	N=56	66.1	21.4	1.8	-	1.8	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50	50	-	-	-

悩みがある場合、専門家に気軽に相談できる体制をつくる

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	41.9	43.1	6.6	1.8	5.4	1.2
	女性	327	44.3	40.1	4.3	0.3	6.1	4.9
15～19歳	男性	N=6	66.7	16.7	-	-	-	16.7
	女性	N=12	41.7	33.3	-	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	25.0	62.5	12.5	-	-	-
	女性	N=29	44.8	41.4	10.3	-	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	64.7	29.4	5.9	-	-	-
	女性	N=43	48.8	37.2	7.0	-	4.7	2.3
40～49歳	男性	N=26	42.3	42.3	3.8	3.8	7.7	-
	女性	N=58	39.7	48.3	5.2	-	1.7	5.2
50～59歳	男性	N=26	42.3	38.5	7.7	-	7.7	3.8
	女性	N=55	38.2	52.7	1.8	-	5.5	1.8
60～69歳	男性	N=39	41.0	43.6	7.7	2.6	5.1	-
	女性	N=72	51.4	30.6	1.4	1.4	6.9	8.3
70歳以上	男性	N=45	33.3	51.1	6.7	2.2	6.7	-
	女性	N=56	44.6	33.9	3.6	-	10.7	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	50.0	50.0	-	-	-

進路指導の充実を図り、キャリア教育を推進する

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	19.8	41.3	19.8	6.6	9.6	3.0
	女性	327	22.6	44.6	13.8	1.8	11.0	6.1
15～19歳	男性	N=6	66.7	16.7	-	-	-	16.7
	女性	N=12	33.3	41.7	-	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	37.5	37.5	-	25.0	-	-
	女性	N=29	27.6	55.2	10.3	3.4	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	35.3	41.2	11.8	-	11.8	-
	女性	N=43	25.6	46.5	16.3	-	9.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	15.4	34.6	23.1	15.4	11.5	-
	女性	N=58	25.9	43.1	15.5	1.7	8.6	5.2
50～59歳	男性	N=26	11.5	34.6	38.5	-	7.7	7.7
	女性	N=55	10.9	52.7	12.7	1.8	20.0	1.8
60～69歳	男性	N=39	15.4	48.7	17.9	7.7	10.3	-
	女性	N=72	25.0	37.5	15.3	2.8	8.3	11.1
70歳以上	男性	N=45	15.6	46.7	17.8	4.4	11.1	4.4
	女性	N=56	19.6	41.1	14.3	1.8	12.5	10.7
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

子どもと教師がじっくり向き合う時間を確保する

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	33.5	46.7	9.0	1.8	7.2	1.8
	女性	327	40.1	42.5	5.8	0.9	4.9	5.8
15～19歳	男性	N=6	66.7	16.7	-	-	-	16.7
	女性	N=12	50.0	33.3	8.3	-	-	8.3
20～29歳	男性	N=8	37.5	12.5	37.5	-	12.5	-
	女性	N=29	34.5	58.6	3.4	-	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	41.2	58.8	-	-	-	-
	女性	N=43	41.9	41.9	7.0	4.7	2.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	26.9	50.0	7.7	3.8	11.5	-
	女性	N=58	37.9	46.6	6.9	-	5.2	3.4
50～59歳	男性	N=26	30.8	46.2	-	3.8	15.4	3.8
	女性	N=55	30.9	47.3	10.9	-	9.1	1.8
60～69歳	男性	N=39	41.0	38.5	15.4	2.6	2.6	-
	女性	N=72	43.1	38.9	2.8	1.4	4.2	9.7
70歳以上	男性	N=45	24.4	57.8	8.9	-	6.7	2.2
	女性	N=56	48.2	30.4	3.6	-	5.4	12.5
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	100.0	-	-	-	-

ボランティア活動や地域行事への参加の機会を増やす

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	23.4	55.1	9.6	3.0	7.2	1.8
	女性	327	20.8	49.2	11.3	2.1	10.1	6.4
15～19歳	男性	N=6	33.3	16.7	16.7	16.7	-	16.7
	女性	N=12	25.0	41.7	16.7	-	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	50.0	37.5	12.5	-	-	-
	女性	N=29	31.0	41.4	17.2	3.4	6.9	-
30～39歳	男性	N=17	52.9	29.4	5.9	5.9	5.9	-
	女性	N=43	27.9	39.5	16.3	4.7	9.3	2.3
40～49歳	男性	N=26	30.8	50.0	11.5	-	7.7	-
	女性	N=58	25.9	48.3	13.8	-	5.2	6.9
50～59歳	男性	N=26	7.7	73.1	11.5	-	3.8	3.8
	女性	N=55	14.5	67.3	10.9	-	5.5	1.8
60～69歳	男性	N=39	17.9	59.0	7.7	2.6	12.8	-
	女性	N=72	15.3	54.2	4.2	2.8	12.5	11.1
70歳以上	男性	N=45	15.6	62.2	8.9	4.4	6.7	2.2
	女性	N=56	16.1	39.3	10.7	3.6	19.6	10.7
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

障がいのある子とない子が共に学び、共に育つ教育の充実を図る

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	31.1	48.5	6.6	1.8	10.8	1.2
	女性	327	33.3	45.6	5.2	3.1	8.0	4.9
15～19歳	男性	N=6	16.7	33.3	-	16.7	16.7	16.7
	女性	N=12	50.0	16.7	-	16.7	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5	-
	女性	N=29	34.5	41.4	10.3	10.3	3.4	-
30～39歳	男性	N=17	47.1	41.2	11.8	-	-	-
	女性	N=43	39.5	37.2	7.0	2.3	11.6	2.3
40～49歳	男性	N=26	46.2	34.6	3.8	-	15.4	-
	女性	N=58	27.6	53.4	8.6	-	5.2	5.2
50～59歳	男性	N=26	34.6	53.8	-	-	7.7	3.8
	女性	N=55	34.5	40.0	5.5	5.5	12.7	1.8
60～69歳	男性	N=39	28.2	51.3	10.3	-	10.3	-
	女性	N=72	33.3	48.6	1.4	1.4	5.6	9.7
70歳以上	男性	N=45	20.0	57.8	6.7	2.2	13.3	-
	女性	N=56	28.6	55.4	1.8	-	8.9	5.4
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	-	50.0	-	-	-

互いに認め合い、高め合える仲間づくりを行う

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	40.1	45.5	4.2	2.4	6.0	1.8
	女性	327	47.4	39.4	3.4	1.2	3.4	5.2
15～19歳	男性	N=6	66.7	-	-	16.7	-	16.7
	女性	N=12	50.0	41.7	-	-	-	8.3
20～29歳	男性	N=8	37.5	50.0	-	-	12.5	-
	女性	N=29	55.2	34.5	3.4	6.9	-	-
30～39歳	男性	N=17	58.8	35.3	5.9	-	-	-
	女性	N=43	58.1	30.2	2.3	2.3	4.7	2.3
40～49歳	男性	N=26	42.3	42.3	7.7	3.8	3.8	-
	女性	N=58	41.4	50.0	5.2	-	-	3.4
50～59歳	男性	N=26	42.3	46.2	-	-	7.7	3.8
	女性	N=55	47.3	36.4	7.3	1.8	5.5	1.8
60～69歳	男性	N=39	30.8	59.0	2.6	2.6	5.1	-
	女性	N=72	48.6	33.3	2.8	-	5.6	9.7
70歳以上	男性	N=45	35.6	44.4	6.7	2.2	8.9	2.2
	女性	N=56	39.3	48.2	-	-	3.6	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

日常的な体力づくりの取組みを推進する

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	27.5	55.7	6.6	2.4	6.6	1.2
	女性	327	33.9	46.8	9.2	-	4.6	5.5
15～19歳	男性	N=6	33.3	33.3	-	16.7	-	16.7
	女性	N=12	25.0	50.0	8.3	-	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	62.5	25.0	-	-	12.5	-
	女性	N=29	44.8	41.4	13.8	-	-	-
30～39歳	男性	N=17	41.2	47.1	11.8	-	-	-
	女性	N=43	46.5	39.5	4.7	-	7.0	2.3
40～49歳	男性	N=26	23.1	57.7	3.8	-	15.4	-
	女性	N=58	39.7	46.6	10.3	-	-	3.4
50～59歳	男性	N=26	19.2	65.4	11.5	-	-	3.8
	女性	N=55	23.6	56.4	12.7	-	5.5	1.8
60～69歳	男性	N=39	23.1	59.0	7.7	-	10.3	-
	女性	N=72	31.9	43.1	9.7	-	6.9	8.3
70歳以上	男性	N=45	26.7	57.8	4.4	6.7	4.4	-
	女性	N=56	26.8	50.0	5.4	-	5.4	12.5
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	-	-	-

マラソンや登山など体育行事の充実を図る

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	18.6	50.9	18.6	4.2	6.6	1.2
	女性	327	14.7	50.5	17.1	3.7	9.5	4.6
15～19歳	男性	N=6	16.7	16.7	16.7	33.3	-	16.7
	女性	N=12	8.3	41.7	16.7	16.7	8.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	62.5	12.5	12.5	-	12.5	-
	女性	N=29	27.6	41.4	24.1	-	6.9	-
30～39歳	男性	N=17	35.3	47.1	17.6	-	-	-
	女性	N=43	23.3	41.9	16.3	4.7	11.6	2.3
40～49歳	男性	N=26	19.2	42.3	26.9	-	11.5	-
	女性	N=58	15.5	53.4	19.0	3.4	3.4	5.2
50～59歳	男性	N=26	11.5	65.4	19.2	-	-	3.8
	女性	N=55	5.5	63.6	18.2	1.8	9.1	1.8
60～69歳	男性	N=39	7.7	59.0	15.4	5.1	12.8	-
	女性	N=72	9.7	48.6	16.7	6.9	9.7	8.3
70歳以上	男性	N=45	17.8	53.3	17.8	6.7	4.4	-
	女性	N=56	17.9	48.2	12.5	-	16.1	5.4
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	100.0	-	-	-	-

防災教育や防犯教育の充実を図り、安心安全な学校づくりを推進する

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えば必要で ある	どちらかとい えば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	29.3	56.9	7.2	1.2	4.2	1.2
	女性	327	41.3	45.3	3.7	0.9	4.0	4.9
15～19歳	男性	N=6	50.0	33.3	-	-	-	16.7
	女性	N=12	25.0	41.7	8.3	-	16.7	8.3
20～29歳	男性	N=8	25.0	62.5	12.5	-	-	-
	女性	N=29	62.1	37.9	-	-	-	-
30～39歳	男性	N=17	35.3	52.9	5.9	5.9	-	-
	女性	N=43	48.8	34.9	7.0	-	7.0	2.3
40～49歳	男性	N=26	30.8	57.7	7.7	-	3.8	-
	女性	N=58	41.4	50.0	3.4	1.7	-	3.4
50～59歳	男性	N=26	15.4	73.1	3.8	-	3.8	3.8
	女性	N=55	25.5	65.5	1.8	-	5.5	1.8
60～69歳	男性	N=39	35.9	48.7	10.3	-	5.1	-
	女性	N=72	40.3	38.9	2.8	2.8	5.6	9.7
70歳以上	男性	N=45	26.7	57.8	6.7	2.2	6.7	-
	女性	N=56	44.6	42.9	3.6	-	1.8	7.1
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	-	50.0	-	-	-

二学期制による教育活動を行う

単位：％

年齢クロス		合計	必要である	どちらかとい えれば必要で ある	どちらかとい えれば必要で ない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	8.4	19.2	25.1	11.4	34.1	1.8
	女性	327	6.7	18.0	16.8	9.5	43.4	5.5
15～19歳	男性	N=6	-	-	50.0	-	33.3	16.7
	女性	N=12	16.7	25.0	8.3	8.3	33.3	8.3
20～29歳	男性	N=8	25.0	-	25.0	12.5	37.5	-
	女性	N=29	6.9	27.6	20.7	13.8	31.0	-
30～39歳	男性	N=17	17.6	23.5	29.4	5.9	23.5	-
	女性	N=43	11.6	11.6	16.3	14.0	44.2	2.3
40～49歳	男性	N=26	3.8	15.4	15.4	34.6	30.8	-
	女性	N=58	5.2	20.7	24.1	10.3	34.5	5.2
50～59歳	男性	N=26	7.7	3.8	38.5	7.7	38.5	3.8
	女性	N=55	7.3	9.1	18.2	12.7	50.9	1.8
60～69歳	男性	N=39	5.1	20.5	23.1	7.7	43.6	-
	女性	N=72	4.2	20.8	13.9	6.9	44.4	9.7
70歳以上	男性	N=45	8.9	33.3	20.0	6.7	28.9	2.2
	女性	N=56	5.4	19.6	8.9	3.6	53.6	8.9
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	100.0	-	-	-

[3] 問 13 いじめについて、特に大切だと考えることは何ですか（複数回答）

いじめについて、特に大切だと考えることは、30歳代の男性は「学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する」が58.8%と特に高くなっています。女性は、この回答とともに「保護者が自分の子どもに対して、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える」が同率で高くなっています。

また、40歳代の男性は「保護者が自分の子どもに対して、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える」が最も高くなっていますが、女性は「学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する」が最も高くなっています。

単位：%

年齢クロス	合計	学校で、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える	学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する	学校で、子どもたちが自分たちで防止できるような委員会をついたり、話し合う場を作ったりする	学校で、いじめの体験談などを聞く機会をつくり、身近な問題と捉えさせる指導をする	専門家に気軽に相談できる体制をつくる	学校以外の相談窓口を子どもや保護者に知らせる	保護者が自分の子どもに対して、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える	「いじめられている子ども」や「いじめられている子どもの保護者が、学校と連携する	保護者が、子どもとの日常会話を大切にいいじめがないか把握する	インターネットを通じて行われるいじめを防止したり、対処するために、保護者が積極的に協力する	周囲の子どもが、いじめをしている子どもを注意したり、助けたりする	いじめに気づいた子どもは、大人に相談する	いじめをした子どもを厳しく罰する	どのような方法でもいじめを減らしたり、解決したりすることは難しい	その他	不明・無回答	
																		合計
合計	男性	167	35.9	38.3	19.8	13.2	16.8	9.6	42.5	13.2	31.7	7.2	14.4	10.2	12.0	10.8	3.0	3.0
	女性	327	31.5	34.9	16.2	18.0	15.0	12.5	40.4	13.5	36.7	6.7	9.5	14.1	8.0	8.9	4.6	4.6
15～19歳	男性	N=6	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	-	16.7	-	33.3	-	-	16.7	16.7	16.7	16.7	-
	女性	N=12	25.0	41.7	8.3	16.7	25.0	8.3	25.0	8.3	16.7	-	25.0	25.0	16.7	16.7	-	-
20～29歳	男性	N=8	-	12.5	25.0	-	12.5	-	50.0	12.5	25.0	-	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5
	女性	N=29	13.8	31.0	31.0	10.3	13.8	10.3	41.4	13.8	27.6	3.4	13.8	10.3	13.8	10.3	20.7	3.4
30～39歳	男性	N=17	23.5	58.8	35.3	5.9	29.4	17.6	35.3	5.9	29.4	5.9	5.9	-	17.6	11.8	11.8	-
	女性	N=43	23.3	39.5	23.3	11.6	16.3	14.0	39.5	14.0	27.9	11.6	7.0	14.0	11.6	11.6	2.3	4.7
40～49歳	男性	N=26	23.1	30.8	15.4	23.1	7.7	7.7	42.3	23.1	11.5	15.4	11.5	19.2	30.8	19.2	-	-
	女性	N=58	25.9	37.9	10.3	20.7	15.5	15.5	34.5	15.5	29.3	10.3	10.3	13.8	5.2	12.1	3.4	8.6
50～59歳	男性	N=26	34.6	19.2	34.6	3.8	26.9	15.4	38.5	11.5	38.5	3.8	11.5	-	3.8	7.7	3.8	11.5
	女性	N=55	34.5	38.2	12.7	25.5	10.9	10.9	34.5	7.3	38.2	12.7	10.9	5.5	9.1	7.3	7.3	5.5
60～69歳	男性	N=39	43.6	35.9	23.1	17.9	15.4	15.4	53.8	7.7	38.5	5.1	7.7	10.3	10.3	10.3	-	-
	女性	N=72	34.7	27.8	20.8	19.4	19.4	13.9	41.7	11.1	47.2	4.2	5.6	16.7	5.6	5.6	1.4	2.8
70歳以上	男性	N=45	51.1	53.3	4.4	13.3	11.1	2.2	40.0	17.8	35.6	8.9	26.7	13.3	2.2	4.4	-	2.2
	女性	N=56	46.4	33.9	8.9	14.3	10.7	10.7	53.6	21.4	46.4	-	8.9	19.6	3.6	5.4	1.8	3.6
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-

[4] 問14「家庭の教育力」をより高めていくために、どのような取組みが必要だと思いますか（複数回答）

「家庭の教育力」をより高めていくために必要な取組みについては、30歳代の男性は「保護者の就労時間を短縮するなど、企業が協力して親子のふれあいの機会を増やす」が47.1%と最も高く、女性は「保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる」が51.2%と最も高くなっています。

単位：%

年齢クロス		合計	教育委員会主催で「家庭の教育力」をより高める契機となるような講演会などを開催する	保護者が子どもに対する教育の方法や心がまえを学ぶ	保護者同士が教育について話し合える機会をつくる	保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる	子どもが、保護者以外の大人(祖父母、近所の人)とふれあう機会を増やす	子どもが保護者と一緒に、様々な体験ができる機会を増やす	保護者の就労時間を短縮するなど、企業が協力して親子のふれあいの機会を増やす	学校や塾など外部の教育機関に対するしつけや教育の依存をやめる	家族内の個人主義を改める	その他	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	11.4	46.1	24.6	38.9	43.7	35.9	18.0	13.2	14.4	3.0	3.6	3.0
	女性	327	8.9	41.0	17.7	45.3	37.6	37.3	16.2	12.2	10.7	4.9	5.5	4.6
15～19歳	男性	N=6	-	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	-	-	-	16.7	-
	女性	N=12	-	58.3	-	58.3	25.0	75.0	8.3	25.0	-	-	-	-
20～29歳	男性	N=8	-	37.5	12.5	12.5	75.0	-	-	37.5	12.5	12.5	-	12.5
	女性	N=29	6.9	20.7	27.6	55.2	44.8	41.4	24.1	6.9	3.4	13.8	6.9	3.4
30～39歳	男性	N=17	17.6	23.5	35.3	41.2	41.2	29.4	47.1	11.8	-	5.9	11.8	-
	女性	N=43	9.3	39.5	14.0	51.2	37.2	39.5	25.6	4.7	7.0	2.3	4.7	4.7
40～49歳	男性	N=26	11.5	34.6	19.2	38.5	42.3	34.6	30.8	19.2	3.8	-	3.8	-
	女性	N=58	5.2	41.4	13.8	31.0	43.1	27.6	13.8	12.1	8.6	5.2	3.4	8.6
50～59歳	男性	N=26	3.8	38.5	23.1	38.5	34.6	34.6	19.2	15.4	15.4	3.8	-	11.5
	女性	N=55	14.5	30.9	21.8	45.5	43.6	40.0	12.7	9.1	18.2	3.6	1.8	5.5
60～69歳	男性	N=39	10.3	69.2	20.5	46.2	53.8	38.5	7.7	10.3	17.9	2.6	2.6	-
	女性	N=72	6.9	41.7	18.1	48.6	25.0	38.9	13.9	20.8	13.9	5.6	6.9	2.8
70歳以上	男性	N=45	17.8	48.9	31.1	40.0	37.8	44.4	8.9	8.9	24.4	2.2	2.2	2.2
	女性	N=56	12.5	58.9	19.6	42.9	41.1	30.4	14.3	10.7	10.7	1.8	8.9	3.6
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-

[5] 問 15 「地域の教育力」を高めていくために、どのような取組みが必要だと思いますか（複数回答）

「地域の教育力」をより高めていくために必要な取組みについては、30歳代の男性は「子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる」が64.7%と最も高く、女性は「地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする」が60.5%と最も高くなっています。

また40歳代の男性は、「子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる」と「地域での活動や行事などを活発にする」が57.7%と同率で最も高くなっています。女性は「治安を良くし、子どもが自由に遊べるようにする」が53.4%と最も高くなっています。

単位：%

年齢クロス		合計	教育委員会主催で、「地域の教育力」をより高める契機となるような講演会などを開催する	地域に、子どもの模範となる大人を増やす	子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる	地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする	家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする	地域での活動や行事などを活発にする	治安を良くし、子どもが自由に遊べるようにする	その他	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	11.4	19.8	59.3	44.9	29.9	44.9	34.1	1.2	2.4	3.6
	女性	327	7.0	16.8	52.9	48.3	22.3	35.2	50.2	1.8	4.9	4.9
15～19歳	男性	N=6	-	16.7	50.0	66.7	16.7	-	16.7	-	16.7	-
	女性	N=12	8.3	16.7	66.7	16.7	41.7	58.3	50.0	-	-	-
20～29歳	男性	N=8	-	12.5	50.0	37.5	37.5	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5
	女性	N=29	6.9	34.5	62.1	44.8	24.1	44.8	44.8	-	-	3.4
30～39歳	男性	N=17	17.6	17.6	64.7	52.9	23.5	47.1	52.9	-	-	-
	女性	N=43	4.7	16.3	46.5	60.5	20.9	48.8	46.5	-	2.3	4.7
40～49歳	男性	N=26	3.8	11.5	57.7	50.0	11.5	57.7	34.6	-	3.8	-
	女性	N=58	5.2	22.4	46.6	46.6	8.6	17.2	53.4	1.7	6.9	8.6
50～59歳	男性	N=26	7.7	19.2	50.0	38.5	26.9	57.7	19.2	-	-	11.5
	女性	N=55	7.3	10.9	45.5	43.6	27.3	45.5	43.6	5.5	3.6	5.5
60～69歳	男性	N=39	15.4	25.6	61.5	41.0	30.8	48.7	38.5	2.6	-	-
	女性	N=72	11.1	16.7	63.9	44.4	23.6	29.2	52.8	1.4	6.9	2.8
70歳以上	男性	N=45	15.6	22.2	64.4	44.4	44.4	35.6	35.6	-	2.2	4.4
	女性	N=56	5.4	8.9	48.2	58.9	26.8	30.4	55.4	-	7.1	5.4
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	-	-	100.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-

[6] 問 25 大阪狭山市の子どもが健やかに育まれるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか(複数回答)

大阪狭山市の子どもが健やかに育まれるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思うかについては、40歳代の男性は「子育て家庭への支援」が42.3%と最も高く、女性は「子どもが様々な体験ができる機会づくり」が39.7%と最も高くなっています。

単位：%

年齢クロス		合計	家庭の教育力を高めるための大人への教育	地域の教育力を高めるための活動	子育て家庭への支援	子どもについての悩みや相談ごとへの対応	就学前教育・保育を充実させるための施策	子どもが様々な体験ができる機会づくり	子どものスポーツ活動	子どもの安全を確保するための活動	学校教育を充実させるための施策	放課後などに子どもが遊べる場所づくり	青少年の健全な育成に関する事業	市の歴史や文化を学ぶ機会の増加	保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携強化による、一体的な指導	教育委員会や学校の取組みに関する積極的な情報発信	その他	わからない	不明・無回答
合計	男性	167	31.1	13.8	34.7	14.4	13.2	27.5	16.8	23.4	19.8	21.6	16.2	3.6	15.0	9.0	2.4	3.0	1.2
	女性	327	30.6	13.8	28.7	22.6	13.1	29.7	11.3	27.8	19.9	23.5	8.9	3.1	14.4	8.0	1.5	2.8	1.2
15～19歳	男性	N=6	-	33.3	50.0	33.3	-	-	16.7	16.7	16.7	16.7	-	-	16.7	-	-	33.3	-
	女性	N=12	33.3	-	25.0	25.0	8.3	33.3	33.3	25.0	16.7	25.0	16.7	-	16.7	-	-	8.3	-
20～29歳	男性	N=8	75.0	-	12.5	-	12.5	37.5	37.5	-	25.0	-	-	12.5	12.5	25.0	-	12.5	-
	女性	N=29	10.3	6.9	37.9	17.2	20.7	27.6	17.2	44.8	24.1	24.1	10.3	-	6.9	6.9	-	-	-
30～39歳	男性	N=17	11.8	17.6	58.8	17.6	17.6	29.4	17.6	11.8	23.5	23.5	5.9	-	5.9	-	11.8	-	-
	女性	N=43	25.6	14.0	48.8	25.6	23.3	27.9	9.3	23.3	20.9	37.2	4.7	2.3	7.0	2.3	-	2.3	-
40～49歳	男性	N=26	26.9	11.5	42.3	7.7	7.7	34.6	23.1	26.9	23.1	19.2	15.4	7.7	11.5	7.7	3.8	3.8	-
	女性	N=58	34.5	15.5	34.5	22.4	6.9	39.7	15.5	32.8	24.1	17.2	3.4	1.7	12.1	5.2	3.4	1.7	1.7
50～59歳	男性	N=26	34.6	7.7	30.8	7.7	7.7	23.1	19.2	11.5	15.4	23.1	30.8	3.8	15.4	7.7	-	-	3.8
	女性	N=55	29.1	12.7	27.3	18.2	14.5	38.2	5.5	23.6	12.7	29.1	9.1	1.8	14.5	7.3	3.6	-	1.8
60～69歳	男性	N=39	33.3	15.4	33.3	20.5	23.1	25.6	17.9	30.8	12.8	12.8	23.1	2.6	10.3	12.8	-	2.6	-
	女性	N=72	34.7	12.5	23.6	31.9	8.3	26.4	8.3	25.0	15.3	22.2	11.1	2.8	18.1	12.5	-	4.2	1.4
70歳以上	男性	N=45	33.3	15.6	26.7	15.6	11.1	28.9	6.7	31.1	24.4	33.3	11.1	2.2	24.4	8.9	2.2	-	2.2
	女性	N=56	35.7	21.4	12.5	16.1	14.3	17.9	7.1	25.0	26.8	12.5	12.5	8.9	21.4	12.5	1.8	5.4	1.8
不明・無回答	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性	N=2	50.0	-	-	-	-	-	100.0	50.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-

3. 子の有無別クロス集計

[1] 問 8 大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育における現在の取組みについて、あなたはどのように感じますか（単数回答）

就学前教育・保育、学校教育における取組みの評価結果を子の有無別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合算した[そう思う]は、就学前～高校生の子をもつ保護者の割合が46.5%と、全体の38.4%を上回っています。

その他、具体的な取組みに対する[そう思う]と回答した割合の上位をみると、学校給食に関する取組みが62.6%と特に高く、次いで子どもの健康管理が46.5%、小学校の教育内容や学校運営の取組みが44.5%の順となっています。

大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育は充実している

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	9.3	29.1	8.3	6.1	40.1	7.1
就学前～高校生の子	N=99	11.1	35.4	15.2	12.1	23.2	3.0
大学生の子	N=37	8.1	43.2	10.8	13.5	21.6	2.7
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	75.0	-	-	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	10.4	32.0	8.8	3.6	39.6	5.6
子はいない	N=133	6.8	19.5	4.5	6.0	57.9	5.3
不明・無回答	N=20	-	25.0	-	-	15.0	60.0

幼稚園における教育・保育の環境が充実している

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	8.1	22.9	8.1	7.1	48.8	4.9
就学前～高校生の子	N=99	5.1	25.3	17.2	17.2	34.3	1.0
大学生の子	N=37	8.1	27.0	13.5	16.2	35.1	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	37.5	-	-	50.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	9.2	26.4	6.8	4.8	49.6	3.2
子はいない	N=133	8.3	15.0	5.3	3.0	65.4	3.0
不明・無回答	N=20	5.0	15.0	5.0	5.0	10.0	60.0

保育所における教育・保育の環境が充実している

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	6.5	19.6	8.1	5.7	54.2	5.9
就学前～高校生の子	N=99	6.1	19.2	11.1	11.1	49.5	3.0
大学生の子	N=37	-	16.2	13.5	8.1	62.2	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	25.0	12.5	-	50.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	7.2	22.8	8.8	4.8	53.2	3.2
子はいない	N=133	6.0	13.5	4.5	3.8	66.9	5.3
不明・無回答	N=20	5.0	25.0	-	-	10.0	60.0

全国に先駆けた幼保一元化の取組みによって、就学前教育・保育が充実している

単位：％

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	4.2	14.0	8.7	7.3	61.1	4.7
就学前～高校生の子	N=99	3.0	14.1	12.1	12.1	56.6	2.0
大学生の子	N=37	-	10.8	13.5	-	75.7	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	25.0	12.5	-	62.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	4.4	15.6	8.4	7.6	60.8	3.2
子はいない	N=133	5.3	9.0	6.0	4.5	72.9	2.3
不明・無回答	N=20	-	25.0	10.0	-	10.0	55.0

小学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している

単位：％

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	6.3	25.3	9.7	4.5	49.8	4.3
就学前～高校生の子	N=99	6.1	38.4	14.1	6.1	34.3	1.0
大学生の子	N=37	5.4	40.5	16.2	10.8	27.0	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	62.5	-	-	37.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	6.4	21.6	10.4	3.6	55.6	2.4
子はいない	N=133	7.5	19.5	7.5	4.5	57.9	3.0
不明・無回答	N=20	-	30.0	-	-	15.0	55.0

中学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している

単位：％

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	5.5	22.3	10.3	4.3	53.0	4.5
就学前～高校生の子	N=99	5.1	24.2	16.2	5.1	47.5	2.0
大学生の子	N=37	8.1	37.8	13.5	10.8	29.7	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	50.0	-	-	50.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	4.4	23.2	11.2	3.2	55.2	2.8
子はいない	N=133	8.3	18.0	6.0	6.0	59.4	2.3
不明・無回答	N=20	-	30.0	-	-	15.0	55.0

小学校・中学校の施設・設備が充実している

単位：％

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	8.1	19.6	13.6	8.1	45.8	4.7
就学前～高校生の子	N=99	5.1	31.3	19.2	13.1	30.3	1.0
大学生の子	N=37	8.1	32.4	13.5	18.9	27.0	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	62.5	12.5	-	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	8.4	18.8	12.8	6.0	50.8	3.2
子はいない	N=133	11.3	12.0	12.0	8.3	53.4	3.0
不明・無回答	N=20	-	20.0	15.0	-	10.0	55.0

学校給食は、栄養バランスがとれ、食物アレルギーに配慮した安心・安全でおいしい給食が提供されている

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	21.7	27.1	2.8	1.2	43.1	4.2
就学前～高校生の子	N=99	29.3	33.3	5.1	4.0	27.3	1.0
大学生の子	N=37	35.1	37.8	-	2.7	24.3	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	50.0	25.0	-	-	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	19.2	28.4	2.0	0.4	47.6	2.4
子はいない	N=133	21.1	22.6	3.0	0.8	50.4	2.3
不明・無回答	N=20	15.0	10.0	-	-	20.0	55.0

保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「学ぶ力」が育まれている

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	5.1	26.3	10.3	5.3	48.6	4.3
就学前～高校生の子	N=99	4.0	37.4	17.2	9.1	31.3	1.0
大学生の子	N=37	-	54.1	5.4	10.8	29.7	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	62.5	12.5	12.5	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	4.4	25.6	9.2	4.0	54.4	2.4
子はいない	N=133	8.3	16.5	9.8	6.0	56.4	3.0
不明・無回答	N=20	-	25.0	5.0	-	15.0	55.0

保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「体力」が育まれている

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	5.3	25.3	14.0	4.3	46.4	4.5
就学前～高校生の子	N=99	3.0	32.3	29.3	3.0	31.3	1.0
大学生の子	N=37	-	48.6	16.2	2.7	32.4	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	50.0	37.5	-	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	4.0	26.8	10.8	3.6	52.4	2.4
子はいない	N=133	10.5	15.8	10.5	7.5	51.9	3.8
不明・無回答	N=20	-	10.0	20.0	-	15.0	55.0

保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「豊かな心」が育まれている

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	4.3	25.3	12.1	5.9	47.6	4.7
就学前～高校生の子	N=99	3.0	37.4	18.2	7.1	32.3	2.0
大学生の子	N=37	-	48.6	10.8	10.8	27.0	2.7
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	62.5	12.5	-	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	4.0	24.0	10.0	6.0	53.2	2.8
子はいない	N=133	6.8	18.8	10.5	6.0	54.9	3.0
不明・無回答	N=20	-	10.0	20.0	-	15.0	55.0

学校園は地域に開かれ、地域ぐるみで子どもの教育が行われている

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	6.7	25.7	12.5	6.7	43.7	4.7
就学前～高校生の子	N=99	8.1	34.3	21.2	7.1	27.3	2.0
大学生の子	N=37	5.4	40.5	21.6	8.1	24.3	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	50.0	12.5	-	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	6.8	27.2	10.0	6.0	46.8	3.2
子はいない	N=133	6.8	15.0	11.3	9.0	54.9	3.0
不明・無回答	N=20	-	20.0	10.0	-	15.0	55.0

教育相談や子どもの心のケアが充実している

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	5.1	15.8	10.5	6.5	57.3	4.7
就学前～高校生の子	N=99	7.1	27.3	14.1	7.1	42.4	2.0
大学生の子	N=37	-	27.0	10.8	10.8	48.6	2.7
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	25.0	-	-	62.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	2.8	15.2	10.8	6.4	62.0	2.8
子はいない	N=133	8.3	9.0	6.8	7.5	65.4	3.0
不明・無回答	N=20	-	5.0	20.0	-	20.0	55.0

保育所・幼稚園・小学校・中学校において子どもの健康管理ができています

単位：%

子の有無別クロス	合計	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・知ら ない	不明・無回答
合計	506	5.5	28.1	6.7	4.0	51.0	4.7
就学前～高校生の子	N=99	5.1	41.4	12.1	4.0	36.4	1.0
大学生の子	N=37	5.4	43.2	8.1	8.1	35.1	-
その他の教育機関に通っている子	N=8	25.0	50.0	-	-	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	4.8	27.6	5.6	4.0	54.8	3.2
子はいない	N=133	6.8	18.8	6.0	3.8	61.7	3.0
不明・無回答	N=20	-	25.0	5.0	-	15.0	55.0

[2] 問 12 学校教育の中で力を入れて行う必要がある教育施策や教育事業（単数回答）

学校教育の中で力を入れて行う必要がある教育施策や教育事業を尋ねた設問で、就学前～高校生の子をもつ保護者の「必要である」と「どちらかといえば必要である」を合算した[必要である]をみると、多くの項目で全体の合計を上回っています。特に割合の高い上位の項目は、『教職員の資質向上を図る』が93.9%と最も高く、次いで『子どもの学習意欲が高まる授業づくりを工夫する』が89.9%、『いじめや不登校に対する生徒指導の充実を図る』『互いに認め合い、高め合える仲間づくりを行う』『防災教育や防犯教育の充実を図り、安心安全な学校づくりを推進する』がいずれも88.9%と並んでいます。

1 クラス当りの子どもの数を少なくする

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	20.4	34.8	22.9	8.5	8.7	4.7
就学前～高校生の子	N=99	18.2	42.4	24.2	9.1	3.0	3.0
大学生の子	N=37	16.2	48.6	16.2	13.5	-	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	20.4	38.0	21.2	6.0	9.6	4.8
子はいない	N=133	21.8	23.3	25.6	12.8	12.0	4.5
不明・無回答	N=20	20.0	30.0	25.0	5.0	5.0	15.0

授業によってクラスを分割し、複数の教員で指導を行う

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	17.8	37.5	22.3	6.7	10.5	5.1
就学前～高校生の子	N=99	25.3	41.4	19.2	8.1	3.0	3.0
大学生の子	N=37	16.2	48.6	18.9	8.1	2.7	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	25.0	37.5	-	25.0	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	14.0	38.8	24.4	4.8	12.4	5.6
子はいない	N=133	18.8	31.6	24.1	9.0	12.0	4.5
不明・無回答	N=20	15.0	40.0	15.0	5.0	10.0	15.0

ボランティアの協力による、わかりやすい授業を増やす

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	16.6	43.1	17.4	6.1	10.9	5.9
就学前～高校生の子	N=99	22.2	40.4	15.2	10.1	9.1	3.0
大学生の子	N=37	10.8	62.2	8.1	10.8	2.7	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	37.5	37.5	-	12.5	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	12.8	44.0	19.2	4.0	12.8	7.2
子はいない	N=133	20.3	44.4	15.8	6.8	8.3	4.5
不明・無回答	N=20	10.0	25.0	25.0	5.0	20.0	15.0

教職員の資質向上を図る

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	62.5	25.3	2.4	1.0	4.9	4.0
就学前～高校生の子	N=99	61.6	32.3	2.0	-	1.0	3.0
大学生の子	N=37	56.8	29.7	8.1	-	-	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	50.0	50.0	-	-	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	66.8	23.6	-	0.8	5.2	3.6
子はいない	N=133	57.9	22.6	6.0	2.3	7.5	3.8
不明・無回答	N=20	50.0	30.0	-	-	5.0	15.0

授業時間数やテストの回数を増やす

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	10.7	33.8	30.6	7.3	13.0	4.5
就学前～高校生の子	N=99	13.1	35.4	34.3	5.1	9.1	3.0
大学生の子	N=37	5.4	37.8	32.4	8.1	8.1	8.1
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	37.5	25.0	-	37.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	10.0	36.4	30.0	4.4	14.4	4.8
子はいない	N=133	11.3	31.6	25.6	13.5	15.0	3.0
不明・無回答	N=20	10.0	15.0	45.0	10.0	5.0	15.0

子どもの学習意欲が高まる授業づくりを工夫する

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	58.7	31.0	2.6	0.6	3.0	4.2
就学前～高校生の子	N=99	54.5	35.4	5.1	-	1.0	4.0
大学生の子	N=37	51.4	32.4	5.4	-	2.7	8.1
その他の教育機関に通っている子	N=8	62.5	25.0	12.5	-	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	62.4	29.2	1.2	-	2.8	4.4
子はいない	N=133	55.6	31.6	3.0	2.3	5.3	2.3
不明・無回答	N=20	60.0	25.0	5.0	-	-	10.0

体験的な活動（実験、観察、見学、実習など）を増やす

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	36.4	45.8	6.7	1.2	5.1	4.7
就学前～高校生の子	N=99	41.4	41.4	6.1	3.0	4.0	4.0
大学生の子	N=37	35.1	45.9	2.7	2.7	5.4	8.1
その他の教育機関に通っている子	N=8	62.5	37.5	-	-	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	32.4	52.0	5.2	0.4	5.6	4.4
子はいない	N=133	42.1	36.1	11.3	1.5	5.3	3.8
不明・無回答	N=20	30.0	45.0	5.0	-	5.0	15.0

放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業を行う

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	18.2	34.4	24.9	9.1	8.9	4.5
就学前～高校生の子	N=99	23.2	32.3	29.3	9.1	3.0	3.0
大学生の子	N=37	24.3	40.5	24.3	2.7	2.7	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	37.5	25.0	12.5	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	16.8	35.2	25.6	7.6	10.0	4.8
子はいない	N=133	17.3	31.6	21.8	13.5	12.0	3.8
不明・無回答	N=20	15.0	30.0	30.0	5.0	5.0	15.0

学校図書館の充実と読書活動の推進を図る

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	27.3	49.6	11.3	1.2	6.3	4.3
就学前～高校生の子	N=99	34.3	43.4	15.2	1.0	3.0	3.0
大学生の子	N=37	21.6	59.5	2.7	2.7	8.1	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	23.2	58.4	8.4	0.8	5.2	4.0
子はいない	N=133	32.3	36.8	13.5	2.3	11.3	3.8
不明・無回答	N=20	15.0	45.0	20.0	-	-	20.0

コンピュータを活用した授業の推進を図る

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	19.4	50.6	16.0	3.0	6.9	4.2
就学前～高校生の子	N=99	25.3	48.5	13.1	4.0	6.1	3.0
大学生の子	N=37	10.8	59.5	18.9	2.7	2.7	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	37.5	50.0	12.5	-	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	18.8	55.2	14.4	0.8	7.2	3.6
子はいない	N=133	21.1	42.9	18.0	5.3	9.0	3.8
不明・無回答	N=20	10.0	35.0	30.0	5.0	-	20.0

外国人を活用した英語教育を推進する

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	33.6	39.9	12.3	2.8	7.1	4.3
就学前～高校生の子	N=99	41.4	34.3	14.1	2.0	5.1	3.0
大学生の子	N=37	32.4	24.3	27.0	2.7	5.4	8.1
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	62.5	12.5	-	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	32.8	42.8	8.8	2.0	9.2	4.4
子はいない	N=133	30.8	39.1	15.0	4.5	6.0	4.5
不明・無回答	N=20	25.0	40.0	20.0	5.0	-	10.0

小学校と中学校の指導の一貫性を図る

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	23.5	32.2	16.2	5.7	17.6	4.7
就学前～高校生の子	N=99	23.2	27.3	26.3	8.1	12.1	3.0
大学生の子	N=37	16.2	35.1	24.3	8.1	10.8	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	37.5	25.0	-	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	25.6	34.0	12.4	3.6	19.2	5.2
子はいない	N=133	21.8	30.1	15.8	8.3	20.3	3.8
不明・無回答	N=20	20.0	40.0	15.0	5.0	5.0	15.0

豊かな心をはぐくむ道德教育の充実を図る

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	41.3	41.3	5.7	2.0	5.3	4.3
就学前～高校生の子	N=99	33.3	42.4	14.1	2.0	5.1	3.0
大学生の子	N=37	27.0	51.4	2.7	8.1	5.4	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	37.5	37.5	-	-	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	44.4	41.6	3.2	1.6	5.2	4.0
子はいない	N=133	42.9	39.1	4.5	2.3	6.8	4.5
不明・無回答	N=20	40.0	40.0	5.0	-	-	15.0

いじめや不登校に対する生徒指導の充実を図る

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	55.5	31.6	4.2	0.4	4.0	4.3
就学前～高校生の子	N=99	48.5	40.4	6.1	-	2.0	3.0
大学生の子	N=37	40.5	45.9	5.4	-	2.7	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	62.5	25.0	-	-	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	58.8	30.0	1.6	-	5.6	4.0
子はいない	N=133	56.4	27.8	6.0	1.5	3.8	4.5
不明・無回答	N=20	40.0	35.0	10.0	-	-	15.0

悩みがある場合、専門家に気軽に相談できる体制をつくる

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	43.3	40.7	5.5	0.8	5.9	3.8
就学前～高校生の子	N=99	42.4	41.4	8.1	1.0	4.0	3.0
大学生の子	N=37	35.1	51.4	2.7	-	5.4	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	50.0	12.5	-	12.5	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	43.6	41.2	3.2	1.2	7.2	3.6
子はいない	N=133	44.4	41.4	5.3	0.8	5.3	3.0
不明・無回答	N=20	35.0	25.0	25.0	-	-	15.0

進路指導の充実を図り、キャリア教育を推進する

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	21.3	43.5	15.8	3.6	10.7	5.1
就学前～高校生の子	N=99	22.2	43.4	20.2	3.0	7.1	4.0
大学生の子	N=37	16.2	43.2	24.3	-	8.1	8.1
その他の教育機関に通っている子	N=8	50.0	12.5	12.5	12.5	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	18.8	42.4	16.4	2.8	13.6	6.0
子はいない	N=133	25.6	45.1	10.5	5.3	10.5	3.0
不明・無回答	N=20	20.0	35.0	15.0	10.0	5.0	15.0

子どもと教師がじっくり向き合う時間を確保する

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	37.5	44.1	6.9	1.2	5.7	4.5
就学前～高校生の子	N=99	35.4	46.5	7.1	3.0	5.1	3.0
大学生の子	N=37	29.7	48.6	8.1	-	8.1	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	37.5	37.5	12.5	-	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	38.0	42.0	6.4	1.2	7.2	5.2
子はいない	N=133	39.1	44.4	8.3	0.8	5.3	2.3
不明・無回答	N=20	25.0	40.0	10.0	-	5.0	20.0

ボランティア活動や地域行事への参加の機会を増やす

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	21.9	51.0	10.7	2.4	8.9	5.1
就学前～高校生の子	N=99	21.2	54.5	15.2	1.0	4.0	4.0
大学生の子	N=37	16.2	62.2	16.2	-	-	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	25.0	75.0	-	-	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	18.0	55.6	8.4	1.6	11.2	5.2
子はいない	N=133	30.8	42.1	11.3	3.0	9.0	3.8
不明・無回答	N=20	20.0	30.0	10.0	15.0	5.0	20.0

障がいのある子とない子が共に学び、共に育つ教育の充実を図る

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	32.8	46.2	5.9	2.6	8.7	3.8
就学前～高校生の子	N=99	33.3	49.5	8.1	1.0	5.1	3.0
大学生の子	N=37	32.4	40.5	5.4	8.1	8.1	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	75.0	12.5	-	-	12.5	-
大学生以外の成人の子	N=250	30.0	52.0	3.2	0.8	10.4	3.6
子はいない	N=133	37.6	35.3	6.8	6.0	10.5	3.8
不明・無回答	N=20	30.0	35.0	20.0	-	5.0	10.0

互いに認め合い、高め合える仲間づくりを行う

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	44.9	41.7	3.6	1.6	4.2	4.2
就学前～高校生の子	N=99	45.5	43.4	5.1	1.0	2.0	3.0
大学生の子	N=37	37.8	40.5	8.1	2.7	5.4	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	75.0	12.5	-	12.5	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	42.8	42.8	2.8	1.2	5.6	4.8
子はいない	N=133	48.1	39.8	3.0	3.8	3.0	2.3
不明・無回答	N=20	45.0	30.0	5.0	-	5.0	15.0

日常的な体力づくりの取組みを推進する

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	31.2	50.0	8.5	0.8	5.3	4.2
就学前～高校生の子	N=99	34.3	49.5	9.1	-	4.0	3.0
大学生の子	N=37	21.6	48.6	16.2	-	8.1	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	50.0	50.0	-	-	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	28.0	51.6	8.4	1.2	6.0	4.8
子はいない	N=133	36.8	46.6	7.5	0.8	6.0	2.3
不明・無回答	N=20	20.0	50.0	15.0	-	-	15.0

マラソンや登山など体育行事の充実を図る

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	16.0	50.2	18.2	3.8	8.3	3.6
就学前～高校生の子	N=99	18.2	49.5	20.2	3.0	6.1	3.0
大学生の子	N=37	2.7	56.8	27.0	2.7	5.4	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	50.0	25.0	-	-	25.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	11.2	55.6	16.4	3.2	10.0	3.6
子はいない	N=133	24.8	41.4	18.0	4.5	8.3	3.0
不明・無回答	N=20	10.0	30.0	40.0	5.0	5.0	10.0

防災教育や防犯教育の充実を図り、安心安全な学校づくりを推進する

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	37.4	48.8	5.1	1.0	4.0	3.8
就学前～高校生の子	N=99	38.4	50.5	5.1	1.0	2.0	3.0
大学生の子	N=37	27.0	59.5	2.7	-	5.4	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	50.0	50.0	-	-	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	34.4	51.6	4.4	0.8	4.8	4.0
子はいない	N=133	41.4	45.9	4.5	1.5	4.5	2.3
不明・無回答	N=20	35.0	30.0	20.0	-	-	15.0

二学期制による教育活動を行う

単位：%

子の有無別クロス	合計	必要である	どちらかといえば必要である	どちらかといえば必要でない	必要でない	わからない	不明・無回答
合計	506	7.3	19.0	19.4	10.1	39.9	4.3
就学前～高校生の子	N=99	6.1	13.1	30.3	21.2	26.3	3.0
大学生の子	N=37	2.7	13.5	35.1	18.9	24.3	5.4
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	-	12.5	37.5	50.0	-
大学生以外の成人の子	N=250	6.8	19.6	16.4	6.8	46.0	4.4
子はいない	N=133	10.5	19.5	16.5	9.8	39.8	3.8
不明・無回答	N=20	5.0	30.0	15.0	10.0	25.0	15.0

[3] 問 13 いじめについて、特に大切だと考えることは何ですか（複数回答）

いじめについて、特に大切だと考えることは、就学前～高校生の子では「学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する」が 39.4%と最も高くなっています。

単位：%

子の有無別クロス	合計	学校で、いじめをしてはいけないことをしっかり教える	学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する	学校で、子どもたちが自分たちで防止できるような委員会をついたり、話し合う場を作ったりする	学校で、いじめの体験談などを聞く機会をつくり、身近な問題と捉えさせる指導をする	専門家に気軽に相談できる体制をつくる	学校以外の相談窓口を子どもや保護者に知らせる	保護者が自分の子どもに対して、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える	「いじめられている子ども」や「いじめられている子ども」の保護者が、学校と連携する	保護者が、子どもとの日常会話を大切に、いじめがないか把握する	インターネットを通じて行われるいじめを防止したり、対処するために、保護者が積極的に協力する	周囲の子どもが、いじめをしている子どもを注意したり、助けたりする	いじめに気づいた子どもは、大人に相談する	いじめをした子どもを厳しく罰する	どのような方法でもいじめを減らしたり、解決したりすることは難しい	その他	不明・無回答
合計	506	32.8	36.2	17.6	16.8	15.6	11.3	40.9	13.4	35.2	6.7	11.1	12.5	9.5	9.5	4.0	4.2
就学前～高校生の子	N=99	25.3	39.4	15.2	21.2	9.1	5.1	37.4	16.2	31.3	12.1	7.1	11.1	15.2	7.1	3.0	9.1
大学生の子	N=37	37.8	43.2	10.8	13.5	16.2	-	29.7	13.5	40.5	8.1	10.8	5.4	13.5	5.4	5.4	10.8
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	50.0	12.5	12.5	-	-	25.0	25.0	37.5	-	25.0	-	12.5	25.0	-	12.5
大学生以外の成人の子	N=250	41.2	35.6	13.6	18.8	13.6	11.6	46.0	12.0	42.4	5.6	11.2	13.6	5.6	6.4	2.8	2.8
子はいない	N=133	22.6	35.3	24.1	9.8	22.6	18.0	34.6	12.8	21.1	3.8	13.5	12.0	13.5	20.3	7.5	2.3
不明・無回答	N=20	25.0	25.0	25.0	25.0	10.0	-	45.0	20.0	45.0	10.0	15.0	5.0	10.0	5.0	-	10.0

[4] 問 14 「家庭の教育力」をより高めていくために、どのような取組みが必要だと思いますか（複数回答）

家庭の教育力を高めるために必要な取組みは、就学前～高校生の子では「保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる」が 42.5%と最も高くなっています。

単位：%

子の有無別クロス	合計	教育委員会主催で「家庭の教育力」をより高める契機となるような講演会などを開催する	保護者が子どもに対する教育の方法や心がまえを学ぶ	保護者同士が教育について話し合える機会をつくる	保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる	子どもが、保護者以外の大人（祖父母、近所の人）とふれあう機会を増やす	子どもが保護者と一緒に、様々な体験ができる機会を増やす	保護者の就労時間を短縮するなど、企業が協力して親子のふれあいの機会を増やす	学校や塾など外部の教育機関に対するしつけや教育の依存をやるめる	家族内の個人主義を改める	その他	わからない	不明・無回答
合計	506	9.7	43.3	20.2	43.7	38.9	37.2	16.6	12.8	11.7	4.2	4.7	4.2
就学前～高校生の子	N=99	6.1	36.4	13.1	42.4	38.4	37.4	24.2	9.1	5.1	4.0	3.0	9.1
大学生の子	N=37	8.1	29.7	21.6	29.7	40.5	29.7	10.8	21.6	16.2	2.7	-	10.8
その他の教育機関に通っている子	N=8	12.5	75.0	-	37.5	12.5	25.0	12.5	-	12.5	25.0	-	12.5
大学生以外の成人の子	N=250	11.6	49.2	20.0	46.8	39.6	39.6	11.2	14.0	16.4	3.6	3.6	2.8
子はいない	N=133	10.5	36.1	24.8	38.3	39.8	33.1	21.8	13.5	9.0	6.8	7.5	2.3
不明・無回答	N=20	-	45.0	20.0	50.0	25.0	40.0	15.0	20.0	-	-	10.0	10.0

[5] 問 15 「地域の教育力」をより高めていくために、どのような取組みが必要だと思いますか（複数回答）

地域の教育力を高めるために必要な取組みは、就学前～高校生の子では「地域の大人が地域の子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする」が49.5%、「子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる」が48.5%となっており、地域との関わりについての回答が多くなっています。

単位：%

子の有無別クロス	合計	教育委員会主催で、「地域の教育力」をより高める契機となるような講演会などを開催する	地域に、子どもの模範となる大人を増やす	子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる	地域の大人が、地域の子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする	家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする	地域での活動や行事などを活発にする	治安を良くし、子どもが自由に遊べるようにする	その他	わからない	不明・無回答
合計	506	8.3	17.8	55.3	47.2	24.5	39.3	44.9	1.6	4.0	4.5
就学前～高校生の子	N=99	4.0	20.2	48.5	49.5	17.2	33.3	40.4	3.0	2.0	9.1
大学生の子	N=37	5.4	21.6	48.6	54.1	21.6	37.8	35.1	2.7	-	10.8
その他の教育機関に通っている子	N=8	-	-	25.0	50.0	12.5	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5
大学生以外の成人の子	N=250	9.6	15.2	57.6	46.4	29.2	39.6	46.8	2.0	4.0	3.6
子はいない	N=133	9.8	21.8	55.6	45.9	20.3	41.4	46.6	0.8	5.3	2.3
不明・無回答	N=20	5.0	20.0	55.0	50.0	20.0	45.0	40.0	-	5.0	10.0

[6] 問 25 大阪狭山市の子どもが健やかに育まれるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（複数回答）

子どもが健やかに育まれるようにするために力を入れるべきことは、就学前～高校生の子では「子育て家庭への支援」が50.5%と最も多くなっています。

単位：%

子の有無別クロス	合計	家庭の教育力を高めるための大人への教育	地域の教育力を高めるための活動	子育て家庭への支援	子どもについての悩みや相談ごとへの対応	就学前教育・保育を充実させるための施策	子どもが様々な体験ができる機会づくり	子どものスポーツ活動	子どもの安全を確保するための活動	学校教育を充実させるための施策	放課後などに子どもが遊べる場所づくり	青少年の健全な育成に関する事業	市の歴史や文化を学ぶ機会の増加	保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携強化による、一体的な指導	教育委員会や学校の取組みに関する積極的な情報発信	その他	わからない	不明・無回答
合計	506	30.2	14.2	30.6	20.2	13.2	28.9	12.8	26.1	19.8	22.3	11.1	3.2	14.8	8.3	2.0	3.0	1.6
就学前～高校生の子	N=99	21.2	16.2	50.5	15.2	18.2	31.3	19.2	26.3	22.2	25.3	5.1	2.0	11.1	7.1	3.0	-	1.0
大学生の子	N=37	27.0	16.2	29.7	24.3	2.7	35.1	16.2	27.0	13.5	24.3	13.5	-	13.5	13.5	2.7	-	2.7
その他の教育機関に通っている子	N=8	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	50.0	25.0	12.5	12.5	25.0	-	25.0	-	12.5	-	-	-
大学生以外の成人の子	N=250	33.2	14.4	24.4	20.8	15.2	28.0	8.8	27.6	18.4	23.2	16.8	4.0	17.2	10.4	1.2	2.0	0.8
子はいない	N=133	35.3	11.3	29.3	21.8	6.0	30.8	18.0	23.3	23.3	18.8	8.3	3.0	13.5	4.5	1.5	6.0	1.5
不明・無回答	N=20	15.0	25.0	30.0	20.0	15.0	15.0	5.0	20.0	10.0	-	-	-	20.0	5.0	10.0	10.0	15.0

2. 大阪狭山市の就学前教育・保育や学校教育についてお聞きします。

問8 大阪狭山市の就学前 教育・保育、学校教育における現在の取組みについて、あなたはどのよう
に感じますか。（それぞれにひとつずつ）

項目	そう 思う	どちら かという 程度	どちら かという 程度	どちら かという 程度	わか らな い
大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育は充実している	1	2	3	4	5
1. 幼稚園における教育・保育の環境が充実している	1	2	3	4	5
2. 保育所における教育・保育の環境が充実している	1	2	3	4	5
3. 全国に先駆けた幼保一元化の取組みによって、就学前教育・保育が充実している	1	2	3	4	5
4. 小学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している	1	2	3	4	5
5. 中学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している	1	2	3	4	5
6. 小学校・中学校の施設・設備が充実している	1	2	3	4	5
7. 学校給食は、栄養バランスがとれ、食物アレルギーに配慮した安心・安全でおいしい給食が提供されている	1	2	3	4	5
8. 保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「学力」が育まれている	1	2	3	4	5
9. 保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「体力」が育まれている	1	2	3	4	5
10. 保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「豊かな心」が育まれている	1	2	3	4	5
11. 学校園は地域に開かれ、地域ぐるみで子どもの教育が行われている	1	2	3	4	5
12. 教育相談や子どもの心のケアが充実している	1	2	3	4	5
13. 保育所・幼稚園・小学校・中学校において子どもの健康管理ができています。	1	2	3	4	5

就 学 前：小学校への就学前の期間のことを言います。
幼保一元化：幼稚園や保育所といった既存の枠組みをこえて、それぞれの機能のよさを活かして、就学前教育・保育の充実を図ろうとする取組みのことです。認定こども園もこのひとつです。認定こども園もそのひとつです。
問9 あなたは、大阪狭山市の子どもたちに、将来どのような人になってもらいたいと思いますか。
(主なもの3つまで)

1. 規則を守り、他人に迷惑をかけない人	2. 自分の意思を主張できる人
3. 社交性・協調性がある人	4. まわりの人に思いやりがある人
5. 粘り強くものに取組める人	6. 自分らしく個性的な生き方をする人
7. 誠実で責任感の強い人	8. 自分がしたいことや夢を持ち続ける人
9. リーダーシップがある人	10. 仕事で能力を発揮する人
11. 社会に奉仕でき、ふるさとを愛する人	12. 国際的に活躍できる人
13. 家族を大切にす人	14. その他
15. 特になし	()

問10 あなたは、大阪狭山市の就学前教育・保育の中で、どのような能力や態度を身につけることが重要だと思えますか。(主なもの3つまで)

1. 明るく活発な行動力	2. 健康・安全な生活に必要な習慣や態度
3. 自分で考えて行動する力	4. 友だちとかわる力
5. 人を思いやる心	6. ものごとを最後までやりとげる力
7. 生命や自然、環境を大切にす心	8. 身近な事象に関心を持って遊ぶ力
9. 自分の思いや考えを言葉で表現する力	10. 人の話を注意して聞き、内容を理解する力
11. 音楽に楽しみ、歌や楽器で楽しむ力	12. 感じたことを自由に描く・作る・身体表現する力
13. 絵本や童話に親しみ、想像する力	14. その他()

問11 あなたは、大阪狭山市の学校教育の中で、どのような能力や態度を身につけることが重要だと思えますか。一番思い寄るところを1つを付けてください。

学校教育の中で身につけることが重要な能力や態度	重要である	重要ではない	重要である	重要ではない	重要である	重要ではない
1. 学習への意欲	1	2	3	4	5	5
2. 教科の基礎的な学力	1	2	3	4	5	5
3. 字などを書く力	1	2	3	4	5	5
4. 論理的にものを考える力	1	2	3	4	5	5
5. 自分の考えを表現する力	1	2	3	4	5	5
6. 新しいものを生み出す創造的な力	1	2	3	4	5	5
7. 進んで読書に取り組む力	1	2	3	4	5	5
8. コンピュータを活用する力や情報管理技術	1	2	3	4	5	5
9. 実際の場面で使える英語などの語学力	1	2	3	4	5	5
10. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	1	2	3	4	5	5
11. 善悪を判断する力	1	2	3	4	5	5
12. 人間関係を築く力	1	2	3	4	5	5
13. 生き方や道徳について考える力	1	2	3	4	5	5
14. 社会で役立つ心や公共心	1	2	3	4	5	5
15. 伝統や文化を大切にし、郷土や国を愛する力	1	2	3	4	5	5
16. ものごとをやりとげる粘り強さ	1	2	3	4	5	5
17. 自立心や自主性、積極性	1	2	3	4	5	5
18. 他者に対する理解と思いやりややさしさ	1	2	3	4	5	5
19. 生命や自然、環境を大切にす心	1	2	3	4	5	5
20. 言葉づかい、礼節、マナー	1	2	3	4	5	5
21. 基本的な生活習慣	1	2	3	4	5	5
22. 体力や運動能力	1	2	3	4	5	5
23. 健康や安全を自己管理する力	1	2	3	4	5	5

問 12 次のような教育施策や教育事業について、ご意見を聞かせください。一審近い考えのところにをつけてください。

学校教育の中で力を入れて行う必要がある施策・事業	必要である	必要であるといいは	必要であるといいは	必要でない	必要でない
1. クラス当たりの子どもの数を少なくする	1	2	3	4	5
2. 授業によってクラスを分割し、複数の教員で指導を行う	1	2	3	4	5
3. ボランティアの協力による、わかりやすい授業を増やす	1	2	3	4	5
4. 教職員の質向上を図る	1	2	3	4	5
5. 授業時間数やテストの回数を増やす	1	2	3	4	5
6. 子どもの学習意欲が高まる授業づくりを工夫する	1	2	3	4	5
7. 体験的な活動（実験、観察、見学、実習など）を増やす	1	2	3	4	5
8. 放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業を行う	1	2	3	4	5
9. 学校図書館の充実と読書活動の推進を図る	1	2	3	4	5
10. コンピュータを活用した授業の推進を図る	1	2	3	4	5
11. 外国人を活用した英語教育を推進する	1	2	3	4	5
12. 小学校と中学校の指導の一貫性を図る	1	2	3	4	5
13. 豊かな心をはぐくむ道徳教育の充実を図る	1	2	3	4	5
14. いじめや不登校に対する生徒指導の充実を図る	1	2	3	4	5
15. 宿みがある場合、専門家に気軽に相談できる体制をつくる	1	2	3	4	5
16. 進路指導の充実を図り、キャリア教育を推進する	1	2	3	4	5
17. 子どもと教師がじっくり向き合う時間を確保する	1	2	3	4	5
18. ボランティア活動や地域行事への参加の機会を増やす	1	2	3	4	5
19. 障がいのある子どもが共に学び、共に育つ教育の充実を図る	1	2	3	4	5
20. 互いに認め合い、高め合える仲間づくりを行う	1	2	3	4	5
21. 日常的な体力づくりの取組みを推進する	1	2	3	4	5
22. マラソンや登山など体育行事の充実を図る	1	2	3	4	5
23. 防災教育や防犯教育の充実を図り、安心安全な学校づくりを推進する	1	2	3	4	5
24. 二学期制による教育活動を行う	1	2	3	4	5

キャリア教育：一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な能力や態度を育てることを通じて、自ららしい生き方を養うことができるように促す教育です。
 二学期制：学校の1年間の課程を2つの学期に分けて行う制度。近隣市町村では三学期制が実施されている中、本市では授業時数確保などの理由により、平成18年度から取入れられています。

問 13 いじめが社会問題になっています。いじめについて、あなたが生徒に大切だと考えることは何ですか。(主なもの3つまでに)

1. 学校で、いじめをしてはいけないことをしっかり教える
2. 学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する
3. 学校で、子どもたちが自分たちで防止できるような委員会をつくったり、話し合う場を作ったりする
4. 学校で、いじめの体験談などを聞く機会をつくり、身近な問題と捉えさせ指導をする
5. 専門家に気軽に相談できる体制をつくる
6. 学校以外の相談窓口を子どもや保護者に知らせる
7. 保護者が自分の子どもに対して、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える
8. 「いじめられている子ども」や「いじめをしている子ども」の保護者が、学校と連携する
9. 保護者が、子どもとの日常会話を大切に、いじめがないか把握する
10. インターネットを通じて行われるいじめを防止したり、対処するために、保護者が積極的に協力する
11. 周囲の子どもが、いじめをしている子どもを注意したり、助けたりする
12. いじめに気づいた子どもは、大人に相談する
13. いじめをした子どもを厳しく罰する
14. どのような方法でもいじめを減らしたり、解決したりすることは難しい
15. その他()

3. 家庭教育・地域教育についてお聞きします。

問 14 あなたは、「家庭教育」をより高めていくために、どのような取組みが必要だと思いますか。(主なもの3つまでに)

1. 教育委員会主催で「家庭教育」をより高める要綱となるような講演会などを開催する
2. 保護者が子どもに対する教育の方法や心がまえを学ぶ
3. 保護者同士が教育について話し合える機会をつくる
4. 保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる
5. 子どもが、保護者以外の大人(祖父母、近所の人)とふれあう機会を増やす
6. 子どもが保護者と一緒に、様々な体験ができる機会を増やす
7. 保護者の就業時間を短縮するなど、企業が協力して親子のふれあいの機会を増やす
8. 学校や塾など外部の教育機関に対するしつけや教育の依存をやめる
9. 家族内の個人主義を改める
10. その他()
11. わからない

問 15 あなたは、「地域の教育力」をより高めていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(主なものを3つまでに)

1. 教育委員会主催で、「地域の教育力」をより高める契機となるような講演会などを開催する
2. 地域に、子どもの規範となる大人を増やす
3. 子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる
4. 地域の大人が、地域の子どもの心に開きを持ち、ほめたり、注意したりする
5. 家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする
6. 地域での活動や行事などを活発にする
7. 治安を良くし、子どもが自由に遊べるようにする
8. その他()
9. わからない

問 16 あなたは、今後、地域の学校に対してどのような活動でご協力いただけますか。(あてはまるものをすべてに)

1. 自分が持つ知識・技能を教える活動
2. 通学時における登下校の見守り活動
3. 部活動の指導
4. 花壇や芝生の手入れや草抜きなどの環境づくり
5. 読み聞かせや図書の整理・貸出し
6. 運動会や文化祭など学校行事の手助け
7. 習字や調理実習指導の補助などの学習の手助け
8. 音遊びなどで子どもとふれあう活動
9. より良い学校運営に向けて、意見・提言を行う活動
10. 上記以外のボランティア活動
11. その他()
12. 特にかわるつもりはない

問 17 ふだん、あなたは地域の子どものように接していますか。(あてはまるものをすべてに)

1. 出会ったときは、あいさつをする
2. 出会ったときは、声をかけたり、話をする
3. 悪いことをしているところを見たときは、注意する
4. 良いことをしているところを見たときは、ほめる
5. 子どもが困ったときや悩んでいるときに相談にのっている
6. 子ども会などの地域活動を一緒にしている
7. 子どもにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている
8. 地域の祭りやイベントで子どもとふれあっている
9. その他()
10. 地域の子どものかわりはない



4. 大阪狭山市の生涯学習・文化・スポーツなどについてお聞きします。

問 18 大阪狭山市の生涯学習・文化・スポーツなどにおける現在の取組みについて、あなたはどのようなと感じますか。(それぞれにひとつずつ)

項目	そう思う	どちらかいいほう	どちらともいえない	どちらか悪いほう	そう思わない	わからない
大阪狭山市の生涯学習・文化・スポーツ環境は充実している	1	2	3	4	5	
1. 市発行の生涯学習情報誌「ライフタイム」による生涯学習の機会が充実している	1	2	3	4	5	
2. 青少年が健全に育つための取組みが十分に行われている	1	2	3	4	5	
3. 公民館活動が充実している	1	2	3	4	5	
4. 市民による文化・芸術活動が盛んである	1	2	3	4	5	
5. 大阪狭山市の文化財の保護・活用が十分に行われている	1	2	3	4	5	
6. 狭山池など歴史遺産を活用したイベントや講座、シンポジウムが充実している	1	2	3	4	5	
7. 郷土資料館の展示内容が充実している	1	2	3	4	5	
8. スポーツ施設(学校開放を含む)の活用が充実している	1	2	3	4	5	
9. 健康づくりや、スポーツに親しめる機会が充実している	1	2	3	4	5	
10. 図書館サービスが充実している	1	2	3	4	5	
11. 市民の交流機会が充実している	1	2	3	4	5	

生涯学習：人々が生涯にわたって、いつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことで、学校教育や、公民館における講座などの社会教育などの学習機会に限らず、自分から進んで行う学習や趣味、ボランティア活動などにおけるさまざまな学習活動のことを言います。

問 19 あなたは、この1年くらいの間に、自分から進んで生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしたことがありますか。(どちらかに)

1. ある 問 19 - (1)へ 2. ない 問 19 - (3)へ

問19で「1. ある」と回答した方だけにお聞きします。

問19-(1) あなたは、どのような生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしましたか。(あてはまるものすべてに)

1. 趣味的なもの(音楽、美術、舞踊、書道、陶芸など)
2. 教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、社会問題など)
3. 健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキング、水泳など)
4. 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)
5. 育児・教育(幼児教育、教育問題など)
6. 職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)
7. パソコン・インターネットに関すること
8. ボランティア活動やそのために必要な知識・技能
9. 自然体験や生活体験などの体験活動
10. 学校(高等・専修・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習
11. その他()

問19-(2) 生涯学習・文化・スポーツなどの活動をはじめたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに)

1. 興味を豊かにするため
2. 教養・能力を高めるため
3. 仕事や就職・転職に必要なため
4. ボランティア活動に必要なため
5. 高度な専門知識を身につけるため
6. 自由時間を有効に活用するため
7. 他者との交流・知人を得るため
8. 老後の人生を有意義にするため
9. 社会の進歩に遅れないため
10. 健康や体力づくりのため
11. 特に理由はない
12. その他()

問20へ

問19で「2. ない」と回答した方だけにお聞きします。

問19-(3) 生涯学習・文化・スポーツなどの活動を行っていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

1. 仕事や忙しくて時間がない
2. 家事や育児・介護が忙しくて時間がない
3. 費用がかかる
4. 必要な情報が入手できない
5. 一緒に学習や活動をする仲間がない
6. 身近なところに施設や場所がない
7. 講座や教室などが、自分の希望や実施時期・時間に合わない
8. 家族や職場など周囲の理解が得られない
9. きっかけがつかめない
10. そういうことは好きではなく、めんどろ
11. 特に理由はない
12. その他()

すべての方にお聞きします。

問20 あなたは、今後、自分から進んで生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしてみたいと思いますか。(ひとつだけ)

1. してみたい
2. どちらかといえば、してみたい
3. どちらかといえば、したくない
4. したくない
5. わからない

問20-(1)(2)は、問20で「1」または「2」と回答した方だけにお聞きします。

問20-(1) あなたは、どのような生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしてみたいと思いますか。(あてはまるものすべてに)

1. 趣味的なもの(音楽、美術、舞踊、書道、陶芸など)
2. 教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、社会問題など)
3. 健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキング、水泳など)
4. 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)
5. 育児・教育(幼児教育、教育問題など)
6. 職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)
7. パソコン・インターネットに関すること
8. ボランティア活動やそのために必要な知識・技能
9. 自然体験や生活体験などの体験活動
10. 学校(高等・専修・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習
11. その他()

問20-(2) 「生涯学習」を通じて、あなたのなりたいたい人間像を挙げるとすれば、以下のどれになりますか。(主なもの3つまでに)

1. 毎日をいきいきと過ごせる人
2. 健康で若々しい人
3. 個性や才能を活かせる人
4. 豊かな感性を持った人
5. 生涯を通じて打ち込めるものを持った人
6. 幅広い知識を持った人
7. 専門的な技術を持った人
8. 友だちや仲間がたくさんいる人
9. 身近な人の役に立てる人
10. 社会に貢献できる人
11. みんなに尊敬される人
12. その他()
13. わからない

問21 大阪狭山市の文化・芸術活動をより充実させていくために、どのような取組みが必要だと思いますか。(主なもの3つまでに)

1. コンサートや演劇など、市民が文化・芸術にふれられる機会の充実
2. 文化・芸術に関する情報の提供
3. 文化・芸術活動に関する指導者の育成
4. 文化・芸術関係の教室の開催
5. サークルなどの文化・芸術活動団体への支援の充実
6. 市民劇団、市民オーケストラなどの立ち上げ
7. 市の歴史の調査・研究と情報の提供
8. 文化財の保護と活用
9. 狭山池など歴史資産の活用
10. その他()
11. わからない

問 22 大阪狭山市のスポーツ活動をより充実させていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(主なもの3つまで)

1. スポーツを通じた、まちづくりへの盛り上がり
2. スポーツ関連情報の提供
3. スポーツに関する指導者の育成
4. スポーツイベントや大会の開催
5. 市民のスポーツに関する技術向上に関する支援の充実
6. スポーツ活動団体への支援の充実
7. スポーツ施設や設備の充実
8. 障がい者や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進
9. その他()
10. わからない

5. 大阪狭山市への愛着や市の特長・誇りについてお聞きします。

問 23 あなたは大阪狭山市に愛着を感じておられますか。(ひとつだけ)

1. 感じる
2. どちらかといえば、感じる
3. どちらかといえば、感じない
4. 感じない
5. わからない

問 24 大阪狭山市の特長や誇りとして、大事にしていきたいと思うことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに)

1. 大阪狭山市の歴史
2. 大阪狭山市出身の偉人の功績
3. 日本最古である狭山池
4. 地域の祭りなどの伝統文化
5. 豊かな自然環境
6. 大野ぶどうなどの大阪狭山ブランド
7. 安全・安心な暮らしやすい生活環境
8. 市民による文化・芸術活動が活発なまち
9. 市民協働のまちづくり
10. 子育てにやさしいまちづくり
11. その他()
12. わからない



6. 教育に関する施策全般についてお聞きします。

問 25 大阪狭山市の子どもが健やかに育まれるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(主なもの3つまで)

1. 家庭の教育力を高めるための大人への教育
2. 地域の教育力を高めるための活動
3. 子育て家庭への支援
4. 子どもについての悩みや相談ごとへの対応
5. 就学前教育・保育を充実させるための施策
6. 子どもが様々な体験ができる機会づくり
7. 子どものスポーツ活動
8. 子どもの安全を確保するための活動
9. 学校教育を充実させるための施策
10. 放課後などに子どもが遊べる場所づくり
11. 青少年の健全な育成に関する事業
12. 市の歴史や文化を学ぶ機会の増加
13. 保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携強化による、一体的な指導
14. 教育委員会や学校の取組みに関する積極的な情報発信
15. その他()
16. わからない

問 26 今後、生涯学習の一環として、人々が学びたいときに学べるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに)

1. 施設の開放時間の延長や利用手続きの簡素化
2. 講座や教室数の増加
3. 指導者の確保・育成
4. 休日や夜間などの講座の充実
5. 託児つき講座の充実
6. 気軽に学習に取り組みやすい雰囲気づくり
7. 学習・活動成果が活かせる場づくり
8. 学習・活動に関する相談体制の充実
9. 学習・活動情報の一元的管理・提供
10. まちづくり円卓会議への活動支援
11. NPOへの活動支援
12. 学校施設の開放
13. 大学など教育機関や企業との連携
14. その他()
15. わからない

問 27 その他、ご意見などがございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。
1月31日(金)まで返封の返信用封筒でご返送ください。